Reserve of the Reserve of Decision Interfact (007/46) Interfact (007/46) <thinterfact (007/46) Interfact (007/46)</thinterfact 	初級集中100 1限 Rm308 2.限 初中級集中200 1限 Rm201 2.限 中級1 300 1限 Rm213 2.限 中級2 400 1限 中級2 400 1限	7 100(水信) 100(水信) 200(西島) 200(西島) 200(西島) 二頭215(安高) 約合301(金子) 文法311(韓) 次法311(韓)	 (100(河内) 100(河内) 100(河内) 100(河内) 200(早久仕) 200(早夭仕) 	小 100(宮島)	・ 100(河内)	^亚 100(藤森)
100.5(k) 100.5(k) 100.5(k) 100.5(k) 100.5(k) 100.5(k) 100.5(k) 100.5(k) 200.6(k) 200.6(k) 100.5(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 100.5(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.7(k) 200.6(k) 200.6(k) 200.6(k	3 0	100(水信) 100(水信) 200(西島) 200(西島) 口頭215(安高) 約合301(金子) 文法311(韓) 於合401a(安高)	100(河内) 100(河内) 口頭115(藤森) 200(早矢仕) 200(早夭仕)			
100.(5,83) 100.(5,83) 100.(5,83) 200((0)		100.(水信) 200(西島) 200(西島) 口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)	100(JAJIM) 口頭115(藤森) 200(早矢仕) 200(早矢仕)			
200 (周点) 200 (鳴、土) 200 (鳴) 200 (lm) 200 (200(西島) 200(西島) 口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)	200(早夭仕) 200(早夭仕)	100(宮语)	100(冽)4) 文章114(早矢仕)	100(滕轶)
200(周点) 200(県大士) 200(間) 200(ID) 200(ID) <th< td=""><td></td><td>200(西島) 200(西島) 口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)</td><td>200(早夭仕) 200(早夭仕) 200(早夭仕)</td><td></td><td></td><td></td></th<>		200(西島) 200(西島) 口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)	200(早夭仕) 200(早夭仕) 200(早夭仕)			
200(団) 200(可) 200(回) 200(回) 200(回) 1 田塚15(安治) 200(百年) 第会301(金子) 第会301(金子) 第会301(金子) 第会301(金子) 第合301(金子) 第合301(CF)		200(西島) 口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)	200(早夭仕)	200(岡)	200(岡)	200(中沢)
口幅216(突曲) 大参214(轉) 大参214(轉) (約 (約 (10 (11) (11 (11) <td></td> <td>口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)</td> <td></td> <td>200(岡)</td> <td>200(岡)</td> <td>200(中沢)</td>		口頭215(安高) 総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)		200(岡)	200(岡)	200(中沢)
総合301(番子) 日間315(前田) 総合301(番子) 間約313(無田) 総合301(番子) 総合301(番子) 総合301(番子) 総合301(金子) 総合301(大事) 総合301(T <t< td=""><td></td><td>総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)</td><td></td><td>文章214(韓)</td><td></td><td></td></t<>		総合301(金子) 文法311(韓) 総合401a(安高)		文章214(韓)		
文法011(44) 総合301(45千) 総件3013(雨田) 総件3013(雨田) 総合401b(天南) 総合401b(天南) 総合401b(大南)		文法311(韓) 総合401a(安高)	口頭315(前田)	総合301(藤村)	総合301(藤村)	総合301(上村)
総合401a(安周) 総合401a(左周) 総合401a(左周) 総合401a(左周) 総合401a(大常) 総合401	00 1限 02 2限	総合401a(安高)	総合301(金子)	聴解313(熊田)	読解312(熊田)	文章314(上村)
総合401b(実高) 総合401b(工廠) 総合401b(工廠) 総合401b(式m) 総合401	02 2限		総合401b(工藤) 口頭415a(井江)	総合401a(工藤) 文法411b(福島)	総合401b(大津) 聴解413a(中村)	総合401a(石田) 読解412b(前田)
文章414a(西島) 文章414b(高男) 文章414b(高男) 文章414b(高男) 総合501b(式間) 総合501b(式 間) 総合501b(式 間) 総合501b(式 間) に に に <		総合401b(安高)	総合401a(工藤) 口頭415b(井江)	総合401b(工藤) 文法411a(福島)	総合401a(大津) 聴解413b(中村)	総合401b(石田) 読解412a(前田)
総合501a(大木) 総合501b(土村) 総合501b(花蘭) 総合501b(花蘭) 総合501a(花間) 総合501b(花蘭) 総合501b(花園) 総合501b(石木) 総合501b(石木) 定ジネス18(内国) 5474ング814(福村) 超級151 = ケージョン815(前田) ビジネス18(内国) ビジネス18(内国) 5474ング814(福村) 超級151 = ケージョン815(前田) ビジネス18(内国) 5474ング814(福村) 超級151 = ケージョン815(前田) ビジネス18(内国) 5474ング814(福村) 超級151 = ケージョン815(前田) ビジネス18(内国) 5474ング814(福村) 超級151 = ケージョン815(前田) ビジネス18(内国) 5474、101(石田) ビジネス18(内国) ビジネス18(内国) ビジネス18(大木) 5474、101(石田) ビジネス18(内国) ビジネス18(大木) 5474、101(石田) ビジネス18(内国) ビジネス18(内国) 5474、101(石田) ビジネス18(内国) ビジネス18(内国) 5474、101(石田) ビジネス18(内国) ビジネス18(内国) 5474、101(石田) ビジネス18(内国) ビジネス18(大木) 5481(14) 202a(1002(-5)-福村) ビジネス18(大木) 5481(14) 202a(1002(-5)-福村) ビジネス18(大木) 5481(14) 202a(1002(-5)-福村) ビジネス18(大木) 5481(14) 202a(1002(-5)-福村) ビジネス18(大木) 5481(14) 202a(1002(-5)-福村) ビジネス18(14) 202a(14) 1 5481(14) 202a(14) 202a(14) 202a(14) 202a(14) 1 5481(14) 202a(14) 20	3限		文章414a(西島)	文章414b(高野)		
Activity Bigh512b(周点) Bigh512b(日代) Bigh512b(日代) Bigh512b(日代) Bigh512b(日代) Dispension(HT/X) Dispensio	中上級500 1限	総合501a(大木) 文音514b(伊甫)	総合501b(上村) 講報512a(鈴木)	総合501a(花薗) 口頭5155(河内)	総合501b(花薗) 睡留513a(田代)	総合501a (岡) 女共511h (福村)
総合01a(井江) 総合601b(衛木) 支章614a(内海) 総合001a(井江) 時事616(岡) 1頭615a(田代) 支章614a(内海) 総合001b(井江) 時事616(岡) 前音616(岡) 総合001a(箭木) 支章614a(内海) 総合01b(井江) 時事616(岡) 1頭615b(田代) 支章614a(内海) 文法711(福島) 時事716(内海) 大章714(熊田) 聴解713(朱市) 文法711(福島) 時事716(内海) 大章714(熊田) ライテング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネス18(内海) ラ1(花薗) 148,013(中村) ビジネス18(大木) 901(花薗) 901(北南) 第音911(中村) ビジネス818(大木)	Rm215/ 107 2限	然合501b(大木) 文章514a(伊東)	総合501a(上村) 読解512b(西島)	総合501b(花蘭) 口頭515a(河内)	総合501a(花蘭) 聽解513b(田代)	総合501b(岡) 文法511a(福村)
総合601a(井江) 総合601b(埼元) 支竜61a(内海) 支竜61a(内海) 総合601b(井江) 時事616(同) 総合601a(鈴木) 支竜61a(内海) 戦離613(大木) 総合601b(井江) 時事616(同) 一頭615b(田代) 支竜61a(内海) 戦離613(大木) 総合601b(井江) 時事616(同) 一一回前615b(田代) 支竜61a(内海) 「 アメ3711(福島) 日前 一 三 三 アメ3711(福島) 日前 三 三 三 アメ3711(福島) 日第 100(伊東院) 日前715(年久七) 三 日本 日本 101(伊東院) 日前715(年久七) 三 日本 日本 101(伊海院) 100(15(年秋) 100(15(年秋) 日本 日本 116(内海) 100(16(中村) 100(15(年秋) 日本 日本 101(16(内和) 101(16(内和) 101(16(内和) 日本 101(16(h) 101(10(h) 101(10(h) 101(10(h) 101(10(h)			-			
総合的1b(井江)時事616(岡)時車616(岡)総合的1a(約、 支車614b(内海)機會的1a(大、 支車614b(内海)) <td>上級1 600 1限</td> <td>総合601a(井江)</td> <td></td> <td>総合601b(鈴木) 口頭615a(田代)</td> <td>文章614a(内海)</td> <td>総合601a(伊集院) 文法611b(宮島)</td>	上級1 600 1限	総合601a(井江)		総合601b(鈴木) 口頭615a(田代)	文章614a(内海)	総合601a(伊集院) 文法611b(宮島)
文法711(福島) 支章714(熊田) 職解713(熊田) 文法711(福島) 時事716(内海) 支章714(熊田) 職解713(熊田) 大法715(母夫仕) 時事716(内海) 総合701(伊集院) 口頭715(母兵仕) 「ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ビジネス718(内海) 「ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) 「シイシック804(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) 「シイシック804(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ビジネス818(大木) 「シイシック804(白海・韓) 第6911(中村) ビジネス818(大木)	Rm216/ 407 2限	総合601b(井江)	時事616(岡)	総合601a(鈴木) 口頭615b(田代)	(知知) (大本) 志章613(大本)	総合601b(伊集院) 文法611a(宮島)
文造711(福島) 支着714(熊田) 聴解713(熊田) 文法711(福島) 時事716(内海) 総合701(伊東院) 口頭715(早久仕) 方イティング814(福村) 時事716(内海) ビジネス718(内海) ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネス718(内海) 901(花薗) ドラマ817(中村) ビジネス818(大木) 1 901(花薗) 1 ビジネス818(大木) 1 902.4 902.6 予告 1	読解はRm217 3限					読解612(福岡)
支法711(福島) 画面115(早久仕) 市事716(内海) 商車716(内海) 口面715(早久仕) 市事716(内海) 時事716(内海) ビジネズ718(内海) ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネズ818(内海) ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネズ818(大木) 901(花薗) 1 第音911(中村) ビジネズ818(大木) 902a/902b(内海・韓) 9031(中村) 第音911(中村) ビジネズ818(大木)	上級2 700 1限			文章714(熊田)	聴解713(熊田)	総合701(大津)
時事716(内海) ビジネス718(内海) ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネス818(大木) ワの1(花薗) ビジネス818(大木) ビジネス818(大木) 1002/0000(大市) 901(花薗) 1002/0000(小市・韓) 第音911(中村) ビジネス818(大木)	2限	文法711(福島)		総合701(伊集院)	口頭715(早夭仕)	読解712(福岡)
ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネス818(大木) 901(花薗) ビジネス818(大木) ビジネス818(大木) 902a/902b(内海・韓) 第音911(中村) ア	3限				ビジネス718(内海)	
ライティング814(福村) 超級コミュニケーション815(前田) ドラマ817(中村) ビジネス818(大木) 901(花薗) ビジネス818(大木) ビジネス818(大木) 902a/902b(内箱・韓) 発音911(中村) ビジネス818(大木)						
901(花薗) 902a/902b(内海•韓) 903a/903b(金子•福村) 2021/903b(金子•福村)		イティング814(福村)	14	ドラマ817(中村)		クリティカル・リーディング812(大津)
901(花薗) 902a/ 902b(内海·韓) 903a/ 903b(金子·福村)	3限				ビジネス818(大木)	
902a/ 902b(内海·韓) 903a/ 903b(金子·福村)				発音911(中村)		
903a/ 903b(金子•福村)	902a/ 902	2b(内海•韓)				
	903a/ 903	<u>3b(金子•福村)</u>				

-21-

2017年度春学期JLPTUFS時間割表

2017/2/23	月	火	水	木	
8:30	初級集中100	初級集中100	初級集中100		
0.50					藤森 308
	初中級集中200	初中級集中200	初中級集中200	初中級集中200	初中級集中200
			岡 201		中沢 201
	中級1総合301	中級1口頭表現315	中級1総合301	中級1総合301	中級1総合301
	金子 213				上村 213
		前出 215 中級2総合401b	中級2総合401a		中級2総合401a
					一般之影台中的福 石田 214
	又同 214	□ 上廠 214 中級2口頭表現415a			100 214 中級2読解412b
					前田 302
1	中上級総合501a	开江 302 中上級総合501b	1115 302 中上級総合501a	□ 中利 502 中上級総合501b	<u>前田</u> 502 中上級総合501a
				中工級総百501b 花蘭 215	
		□ <u>⊥</u> ↑1 215 中上級読解512a	12園 215 中上級口頭表現515b	12園 215 中上級聴解513a	回
	伊東 107	鈴木 107			福村 107
	上級1総合601a		上級1総合601b	上級1文章表現614a	上級1総合601a
	井江 216			内海 407	伊集院 216
			上級1口頭表現615a		上級1語彙·文法611b
			田代 407		宮島 407
			上級2文章表現714	上級2聴解713	上級2総合701
10:00				*****	大津 217
10:10	初級集中100	初級集中100	初級集中100		初級集中100
	• •				藤森 308
	初中級集中200	初中級集中200	初中級集中200	初中級集中200	初中級集中200
		早矢仕 201	1.3		中沢 201
	中級1語彙·文法311	中級1総合301	中級1聴解313	中級1読解312	中級1文章表現314
					上村 213
	中級2総合401b	中級2総合401a	中級2総合401b	中級2総合401a	中級2総合401b
	安高 214	工藤 214	工藤 214		石田 214
		中級2口頭表現415b	中級2語彙·文法411a	中級2聴解413b	中級2読解412a
		井江 302	福島 302	中村 302	前田 302
2	中上級総合501b	中上級総合501a	中上級総合501b	中上級総合501a	中上級総合501b
2	大木 215	上村 215	花薗 215	花薗 215	岡 215
	中上級文章表現514a	中上級読解512b	中上級口頭表現515a	中上級聴解513b	中上級語彙·文法511a
	伊東 107	西島 107	河内 107	田代 107	福村 107
	上級1総合601b	上級1時事616	上級1総合601a	上級1聴解613	上級1総合601b
	井江 216	岡 216	鈴木 216	大木 216	伊集院 216
			上級1口頭表現615b	上級1文章表現614b	上級1語彙·文法611a
			田代 407	内海 407	宮島 407
	上級2語彙·文法711		上級2総合701	上級2口頭表現715	上級2読解712
	福島 217				福岡 217
	超級ライティング814	超級コミュニケーション815	超級ドラマ817		超級クリティカル・リーディング 812
11.40	福村 307		中村 307		大津 307
	初中級口頭表現215	初級口頭表現115	初中級文章表現214		上級1読解612
12.70	安高 308				福岡 217
		中級2文章表現414a	+++ 201 中級2文章表現414b	- 半天位 201 上級2ビジネス718	
	花薗 201			ム (大阪) (10 (10 (10 (10 (10 (10 (10 (10 (10 (10	
	_12園	四局 302 上級2時事716	高野 302 発音911	内)海 217 超級ビジネス818	
3					
		内海 217	中村 307	大木 307	
	中上級漢字903a/ 903b				
	金子·福村 215/218				
	上級漢字904				
14:10	福島 217				

2017/1/17	MON		TUE		WED		THU		FRI	
8:30	Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100	
	Mizushina	Rm.308	Kawachi	Rm.308	Miyajima	Rm.308	Kawachi	Rm.308	Fujimori	Rm.308
	Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200	
	Nishijima	Rm.201	Hayashi	Rm.201	Oka	Rm.201	Oka	Rm.201	Nakazawa	Rm.201
	Integrated Japanese 301		Oral Communication 315		Integrated Japanese 301		Integrated Japanese 301		Integrated Japanese 301	
	Kaneko	Rm.213	Maeda	Rm.213	Fujimura	Rm.213	Fujimura	Rm.213	Uemura	Rm.213
	Integrated Japanese 401a		Integrated Japanese 401b		Integrated Japanese 401a		Integrated Japanese 401b		Integrated Japanese 401a	
	Ataka	Rm.214	Kudo	Rm.214	Kudo	Rm.214	Otsu	Rm.214	Ishida	Rm.214
			Oral Communication 415a		Grammar and Vocabulary 411b		Listening Comprehension 413a		Reading Comprehension 412b	
1			Ie	Rm.302	Fukushima	Rm.302	Nakamura	Rm.302	Maeda	Rm.302
1	Integrated Japanese 501a		Integrated Japanese 501b		Integrated Japanese 501a		Integrated Japanese 501b		Integrated Japanese 501a	
	Ooki	Rm.215	Uemura	Rm.215	Hanazono	Rm.215	Hanazono	Rm.215		Rm.215
	Writing 514b		Reading Comprehension 512a		Oral Communication 515b		Listening Comprehension 513a		Grammar and Vocabulary 511b	
	Ito	Rm.107	Suzuki	Rm.107	Kawachi	Rm.107	Tashiro	Rm.107	Fukumura	Rm.107
	Integrated Japanese 601a				Integrated Japanese 601b		Writing 614a		Integrated Japanese 601a	
	Ie	Rm.216			Suzuki	Rm.216	Utsumi	Rm.407	Ijuin	Rm.216
					Oral Communication 615a				Grammar and Vocabulary 611b	
					Tashiro	Rm.407			Miyajima	Rm.407
					Writing 714		Listening Comprehension 713		Integrated Japanese 701	
10:00					Kumada	Rm.217		Rm.217	Otsu	Rm.217
10:10	Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100		Intensive Japanese 100	
	Mizushina	Rm.308	Kawachi	Rm.308	Miyajima	Rm.308	Kawachi	Rm.308	Fujimori	Rm.308
	Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200		Intensive Japanese 200	
	Nishijima	Rm.201	Hayashi	Rm.201	Oka	Rm.201	Oka	Rm.201	Nakazawa	Rm.201
	Grammar and Vocabulary 311		Integrated Japanese 301		Listening Comprehension 313		Reading Comprehension 312		Writing 314	
	Kan	Rm.213		Rm.213	Kumada	Rm.213	Kumada	Rm.213	Uemura	Rm.213
	Integrated Japanese 401b		Integrated Japanese 401a		Integrated Japanese 401b		Integrated Japanese 401a		Integrated Japanese 401b	
	Ataka	Rm.214	Kudo	Rm.214	Kudo	Rm.214	Otsu	Rm.214	Ishida	Rm.214
			Oral Communication 415b		Grammar and Vocabulary 411a		Listening Comprehension 413b		Reading Comprehension 412a	
			Ie	Rm.302	Fukushima	Rm.302	Nakamura	Rm.302	Maeda	Rm.302
2	Integrated Japanese 501b		Integrated Japanese 501a		Integrated Japanese 501b		Integrated Japanese 501a		Integrated Japanese 501b	
-	Ooki	Rm.215	Uemura	Rm.215	Hanazono	Rm.215	Hanazono	Rm.215	Oka	Rm.215
	Writing 514a		Reading Comprehension 512b		Oral Communication 515a		Listening Comprehension 513b		Grammar and Vocabulary 511a	
	Ito	Rm.107	Nishijima	Rm.107	Kawachi	Rm.107	Tashiro	Rm.107	Fukumura	Rm.107
	Integrated Japanese 601b		Current Japanese Studies 616		Integrated Japanese 601a		Listening Comprehension 613		Integrated Japanese 601b	
	Ie	Rm.216	Oka	Rm.216	Suzuki	Rm.216		Rm.216	Ijuin	Rm.216
					Oral Communication 615b		Writing 614b		Grammar and Vocabulary 611a	
					Tashiro	Rm.407	Utsumi	Rm.407	Miyajima	Rm.407
	Grammar and Vocabulary 711				Integrated Japanese 701		Oral Communication 715		Reading Comprehension 712	
	Fukushima	Rm.217			Ijuin	Rm.217	Hayashi	Rm.217	Fukuoka	Rm.217
	Academic Writing 814		Oral Communication 815		Dramas and Documentaries 817				Critical Reading 812	
	Fukumura	Rm.307		Rm.307	Nakamura	Rm.307			Otsu	Rm.307
12:40	Oral Communication 215		Oral Communication 115	_	Writing 214	_	Writing 114		Reading Comprehension 612	
	Ataka	Rm.308		Rm.201	Kan	Rm.201	Hayashi David Jacobi (1997)	Rm.201	Fukuoka	Rm.217
	Kanji 901	D 00.	Writing 414a	D 00-	Writing 414b	D 00-	Business Japanese 718	D		
	Hanazono	Rm.201	Nishijima	Rm.302	Takano Di citi olli	Rm.302		Rm.217		
3	Kanji 902a/ 902b		Current Japanese Studies 716	D 01-	Japanese Pronunciation 911	D 00-	Business Japanese 818	D 00-		
	Utsumi/ Kan	Rm.213/ 214	Utsumi	Rm.217	Nakamura	Rm.307	Ooki	Rm.307		
	Kanji 903a/ 903b	_								
	Kaneko/ Fukumura	Rm.215/216								
1.4.1.0	Kanji 904	D of F								
14:10	Fukushima	Rm.217					I			

-23-

授業案内

— 2017 年 春学期 —

Course Descriptions

— 2017 Spring Quarter —

授業種別	ᄹᅭᇛᅷᆍ			科目コード	
	集中日本語				30-S1301
Subject Category	Intensive Japanese	2		Class Code	
授業科目名	地域言語 A(日本語総合-1)		単位数	10
Subject Title	Japanese: Integrat	ed-1		Course Credit	
授業題目	初級集中日本	、語 100			
Title	Intensive Japanese	e 100			
開講日/開講時	(月)曜日 (1-2)時	限 (火)曜日 (1-2)時限 (水)曜日	(1-2)時限		
	(木)曜日 (1-2)時	限 (金)曜日 (1-2)時限 Mondays	1 st -2 nd periods, Tuesday	/s 1 st -2 nd period	s, Wednesdays
Day(s) & Period(s)	1 st -2 nd periods, Thu	irsdays 1 st -2 nd periods, Fridays 1 st -2 nd p	eriods		
担当講師名	月:水信 火•木:河	内 水:宮島 金:藤森			
Instructor(s)	Mondays: Mizushir	na, Tuesdays and Thursdays: Kawachi	Wednesdays: Miyajima,	Fridays: Fujimo	ri
+#	話す・聞く・読む・書く	くの 4 技能において、初級レベルの基礎	To acquire basic Japa	anese competen	ce in speaking,
目標	的な日本語の力を身	引につけることを目標とする。	listening, reading and v	vriting	
Objectives					
	1) 初級レベルの文	法事項	1) Basic Japanese gra	ammar	
	2) 初級レベルの語	彙▪表現	2) Basic Japanese vo	cabulary and exp	pressions
运业中的	3) 上記に関するド	リルおよび教室活動	3) Drills and activities	based on 1) and	2)
授業内容	4) 漢字(約 300 字))学習	4) Learning about 300	kanjis	
Description	5) 身近なテーマに [.]	ついて簡単な発表を行う	5) Simple presentation	ns on familiar top	ics
	6) 自国の地理や文	て化について簡単な文で書いたり、話した	6) Introducing one's na	ational geograph	y and culture by
	りする		writing and speakin	g	
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
^{だいがく} にほんご 『大 学 の 日本語 Ⅰ・Ⅱ,	12016		参加度・発表	Participation	and 20%
「大学の日本語」 (東京外国語大学出版会			Presentation		
"Elementary Japanes			授業中の課題・宿題 Ac	tivities in class,	20%
Purposes, vol. I & II"			Kanji quizzes, assignm	ents	
(Tokyo University of	Foreign Studies		中間 期末試験 Mid an	d final examinati	ons 60%
Press)					
			L		

-27-

授業種別	技能・トピック			科目コード	20 01224
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1331
授業科目名	地域言語 A()	日本語技能•文章表現-1)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Writing-			Course Credit	1
授業題目	初級文章表現	君 114			
Title	Writing 114				
開講日/開講時		Thursdays 3 rd period			
Day(s) & Period(s)		Thursdays 5 period			
担当講師名	 早矢仕(Hayashi)				
Instructor(s)			1		
	初級レベルの語彙	・文法を用いて、日常的な内容について	To be able to write in p	plain sentences	about everyday
	の平易な文章が書	けるようにする。	subjects, using basic-le	vel idioms and g	rammar rules.
目標					
Objectives					
	 自分やまわりの。 	トニークシステレー	 Writing about yourself 	and people are	
	 ・ 自国について紹 ・ 		-Writing about your hor		una you
授業内容				ne country	
Description					
Description					
テキストTex	ktbook(s)	参考書 Supplementary Materials		方法 Grading	
プリント		適宜指示する。	授業参加 Class particip	pation	50%
Handouts		To be announced in class	課題、宿題 Assignment	S	50%

授業種別 Subject Category	技能・トピック Focused Japanese			科目コ ー ド Class Code	30-S1339
授業科目名 Subject Title	地域言語 A(I Japanese: Oral Co	日本語技能•口頭表現-1) mmunication-1		単位数 Course Credit	1
授業題目 Title	初級口頭表現 Oral Communicatio				
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(火)曜日 (3)時限	Tuesdays 3 rd period			
担当講師名 Instructor(s)	藤森(Fujimori)				
目標 Objectives	初級レベルの文法 なトピックについ ⁻	• 語彙を使って、日常的な場面で身近 てせるようになる。	The goal of this cou understand elementary to discuss topics wh conversation.	-level grammar	and vocabulary
授業内容 Description	身近なトピックに [、] 要な会話を練習しる	ついて話したり、日常生活の場面で必 ます。	Students will discuss to Students will practice c in daily life.	•	
テキスト Te>	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	方法 Grading	
適宜指示します (To be announced in	class.)	適宜指示します (To be announced in class.)	授業への参加度と、クラ 総合的に評価します。 (class participation, mic in-class performance at	I-term and final e	examinations,

授業種別	集中日本語			科目コード	00.04000
Subject Category	Intensive Japanese	9		Class Code	30-S1302
授業科目名	地域言語A()	日本語総合-2)		単位数	10
Subject Title	Japanese: Integrat			Course Credit	10
授業題目	初中級集中E	本語 200			
Title	Intensive Japanese	e 200			
	(月)曜日 (1-2)時	限 (火)曜日 (1-2)時限 (水)曜 F	日(1-2)時限		
開講日/開講時	(木)曜日 (1-2)時	限 (金)曜日 (1-2)時限 Monday	vs 1 st -2 nd periods, Tuesday	vs 1 st -2 nd period	s, Wednesdays
Day(s) & Period(s)	1 st -2 nd periods, Thu	rsdays 1 st -2 nd periods, Fridays 1 st -2 ⁿ	^d periods		
担当講師名	月:西島 火:早矢台	上水•木:岡 金:中沢			
Instructor(s)	Mondays: Nishijima	a, Tuesdays: Hayashi, Wednesdays	and Thursdays: Oka, Friday	/s: Nakazawa	
	話す・聞く・読む・書く	くの4技能において、初級後半から初	To acquire basic and	d pre-intermed	iate Japanese
目標	中級レベルの総合的	りな日本語の力を身につけることを目	competence in speaking,	istening, reading	and writing
Objectives	標とする。初級前半	レベルを修了した学生を対象とする。	The course is for stu	udents who ha	ave completed
			introductory level of Japar	iese study.	
	1) 初級後半から初	中級レベルの文法事項	1) Upper basic and pre-ir	ntermediate Japa	anese grammar
	2) 初級後半から初	中級レベルの語彙・表現	2) Upper basic and	pre-intermedia	ate Japanese
授業内容	3) 上記に関するド	リルおよび教室活動	vocabulary and expres	sions	
Description	4) 漢字学習		3) Drills and activities bas	sed on 1) and 2)
	5) 身近な事柄につ	いて調べて発表する	4) Learning kanji		
			5) Surveying and making	presentations of	n familiar topics
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価フ	5法 Grading	
■『大学の日本語 II 』"Eler	mentary Japanese for	適宜指示する。	授業中の取り組み Class p	articipation	10%
Academic Purposes, vo		To be announced in class	授業中の課題、宿題 Assi	gnments	20%
Copies will be distributed			発表 Presentation		10%
 『中級へ行こう 日本語の文 "Cotting to the Intermedia 			中間 · 期末試験 Mid and fi	nal examinations	60%
"Getting to the Intermedia					

-30-

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1332
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-51332
授業科目名	地域言語 A()	日本語技能•文章表現-2)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Writing-			Course Credit	I
授業題目	初中級文章表	表現 214			
Title	Writing 214				
開講日/開講時		Wednesdays 3 rd period			
Day(s) & Period(s)	(小)唯口 (3)时限	wednesdays 3.º pendo			
担当講師名	韓 (KAN)				
Instructor(s)					
	100 を修了、または	それと同等の能力のある学生を対象に、	For students who have	completed level	100 or possess
	初級レベルの語彙・	文法を用いて、身近なテーマで平易な文	equivalent Japanese s	kills. At the en	d of the course
目標	章が書けるようにす	る。日本語の文章構成について、知識を	students should be ab	e to write essay	s about familiar
Objectives	身に付ける。		topics and to know	about Japanes	e basic essay
			structure.		
	以下のテーマについ	て文章を書く	Students will write the f	ollowing essay t	opics:
	 自分のことについ 	て紹介する	Introducing yourself		
授業内容	 出身地または出 	身国について紹介する	 Introducing your hor 	netown	
Description	• 今まで行ったこと	がある場所について説明する	 Describing the place 	you have visited	b
	• 趣味や自分の好	きなことについて意見を述べる	 Expressing your opin 	nion on likes and	l dislikes
テキスト Te>	ktbook(s)	参考書 Supplementary Materials		i方法 Grading	
プリント		適宜指示する。	授業参加 Class particip		20%
H andouts		To be announced in class	課題、宿題 Assignments	5	60%
			期末課題 Finalexam ina	tion	20%

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1340
授業科目名	地域言語A()	日本語技能•口頭表現-2)		単位数	4
Subject Title	Japanese: Oral Co			Course Credit	1
授業題目	初中級口頭表	表現 215			
Title	Oral Communication	on 215			
開講日/開講時		Mandava 2 rd pariad			
Day(s) & Period(s)	(月)唯口 (3) 	Mondays 3 rd period			
担当講師名	安高(Ataka)				
Instructor(s)	女向(Alaka)				
	 ごく身近な事柄に 	こついて簡単な発表ができる。	• To be able to make	a brief presen	tation on topics
	 日常生活でよく 	をわれる表現を用いて、 簡単な会話がで	familiar to you.		
目標	きる。		• To be able to make	a brief conver	sation by using
Objectives			common expressions	in your daily life	
		こついて、準備をして、発表する。	Prepare and make a	presentation on	topics familiar to
	・ 日常生活でよく使	われる表現を用いて会話をする。	you.		
授業内容			Make a conversation	n using commo	n expression in
Description			daily life.		
- + - + - + - + - + - + - + - + - + - +		~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	=/m		
テキストTex	(tDOOK(S)	参考書 Supplementary Materials		方法 Grading	
授業中に指示する <u>-</u> · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		適宜指示する。	授業参加度 Class part	•	30%
To be announced in cl	ass	To be announced in class	課題、宿題 Assignment	ts	20%
			発表 Presentation		50%

이 것 사내 1 주 다니				T . L	
授業種別	総合日本語			科目コード	30-S1303
Subject Category	Integrated Japanes	Se		Class Code	
授業科目名	地域言語A(日本語総合-3)		単位数	5
Subject Title	Japanese: Integrat	ed-3		Course Credit	5
授業題目	中級1総合日	本語 301			
Title	Integrated Japanes	se 301			
開講日/開講時	(月)曜日(1)時限	(火)曜日 (2)時限 (水)曜日 (1)	侍限 (木)曜日 (1)時降	艮 (金)曜日 (1	1)時限
Day(s) & Period(s)	Mondays 1 st period	l, Tuesdays 2 nd period, Wednesdays 1 st	period, Thursdays 1 st pe	riod, Fridays 1 st	period
担当講師名			N		
Instructor(s)	月■火∶金子(Kanek	o) 水▪木∶藤村(Fujimura) 金∶上村(Ue	emura)		
	初級レベルを修了し	た学習者が、中級(前期)の日本語の	For students who have com	pleted basic level of	f Japanese studies.
	知識▪技能を習得す	る。	The course is aimed at acq	uiring Intermediate	Japanese skills and
	☆ 身近な社会・文化	とに関する文章を、その展開に沿い、	knowledge.		
	表現内容の意味	*、筆者の意図を理解しながら、読むこと	\bigstar To be able to read interme		
目標	ができる。また、	ができる。また、それらに関して、①説明する、②意見を what writers' actual intensions are; and to be able to give			-
Objectives		きるようになる。さらに、身近なトピックに	explanations and opinions in		Ū.
		プでの発表、質疑応答や自国の情報の	be able to make presentation		
	やりとりなどがで		and be able to ask and answ	-	
		この。 めの文法、及び語彙を習得する。	information on students' hor	•	0
			•To study grammar to fulfill	the above objectives	
	1) 中級(前期)のレ	ベルの文法事項の学習	1) [First-half] Intermediate	grammar	
授業内容	2) 中級(前期)のレ	ベルの単語・表現の学習	2) [First-half] Intermediate	vocabulary and expr	essions
Description	3) 上記に関する練	習、及び技能養成に向けた活動	3) Practice and activities b	ased on 1) and 2)	
	4)日本や、学生の	国についての社会や文化の情報の交換	4) Exchange information o	n society and culture	•
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
『中級日本語(上)』凡人	、社	適宜指示する。	授業参加 Class Partici	pation	10%
"Chukyu Nihongo: Int	ermediate	To be announced in class	授業中のアクティビテ	ィ・タスク及び宿	雪題 10%
Japanese" (Bonjinsha	, Inc)		Activities in class, assig	gnments	
	. ,		小テスト Quizzes		20%
			中間•期末試験 Mid an	d final examination	ons 60%

-33-

授業種別	技能•トピック	別日本語		科目コード	30-S1310
Subject Category	Focused Japanese	300		Class Code	00 01010
授業科目名	地域言語 A(I	∃本語技能•語彙文法-3)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Gramm	ar and Vocabulary-3		Course Credit	1
授業題目	中級1語彙・ス	て法 311			
Title	Grammar and Voca	abulary 311			
開講日/開講時		Mandava 2nd pariad			
Day(s) & Period(s)		Mondays 2 nd period			
担当講師名	」 韓(Kan)				
Instructor(s)	晖 (Kall)				
目標 Objectives	 初級後半の文法 きちんと表現でき 使える語彙を増な 		 To be able to grammar and expr wants to say. To increase vocabul 	ess correctly w	
授業内容 Description		しながら、応用力をつける。 中級レベルの語彙の使い方を学ぶ。	 Reviewing basic gr skill Learning how to us vocabulary 		
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	方法 Grading	
^{たん き しゅうちゅうしょきゅう} 『短期集中初級日	_{ぶんぽうそう}]本語 文法総まと	適宜指示する。 To be instructed in class	授業中の課題、宿題 Ac assignments	tivities in class a	and 30%
めポイント 20』(スリー	-エーネットワーク)		期末試験 Final exami	nation	50%
"Crash Course in Ja	panese Grammar:		平常点 In-class perforr	nance	20%
20 Most Basic Points"					
その他 プリント 類 Hai	ndouts				

-34-

授業種別 Subject Category	技能・トピック Focused Japanese			科目コード Class Code 3	80-S1317
授業科目名 Subject Title	地域言語A(,500 日本語技能▪読解-3) g Comprehension-3		単位数 Course Credit 1	
授業題目 Title	中級1読解3 Reading Compreh	12			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)		Thursdays 2 nd period			
担当講師名 Instructor(s)	熊田(Kumada)				
目標 Objectives	☆ 長い文章が読む ☆ 大意がとれるよ		\overleftrightarrow To be able to read \overleftrightarrow To be able to get the	0	
授業内容 Description	 長い文章を読む 語彙や表現を知る 大意を把握する 内容をまとめる 	曽やす。 ら。	 Reading long storie Increasing vocabul Getting the gist Summarizing the c 	ary	
テキスト Te	extbook(s)	参考書 Supplementary Materials		方法 Grading	
プリント等		適宜指示する。	授業参加度 Class parti	cipation	30%
Handouts		To be announced in class	授業中の課題、宿題、 in class, assignments,		
			試験 Examinations		30%

]
授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1325
Subject Category	Focused Japanese	9		Class Code	
授業科目名	地域言語 A(I	日本語技能•聴解-3)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Listenin	g Comprehension -3		Course Credit	•
授業題目	中級1聴解32	中級1聴解 313			
Title	Listening Compreh	ension 313			
開講日/開講時		Wednesdays 2 nd period			
Day(s) & Period(s)		wednesdays 2 rd period			
担当講師名	熊田(Kumada)				
Instructor(s)	熊田(Kumaua)				
	☆ 語彙・文型が制]限された短い会話や文章を聞いて、必	\Rightarrow To enable students	to listen and ob	tain information
目標	要な情報を聞き取ったり、話の内容を理解したりできる		and understand the context of a short conversation		
	カを養成する。		and sentences with limited vocabulary and sentence		
	☆ 会話でよく使われる縮約形を聞いてわかるようになる。		patterns		
Objectives			$rac{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{l}{$	to listen and	understand the
			meanings of abbrevi	ations which are	frequently used
			in conversation		
	1) 内容理解練習		1) Content comprehe	nsion practice (li	stening)
运业中应	2) 内容をまとめる約	東習	2) Content summariza	ation practice	
授業内容	3) 復唱練習		3) Shadowing		
Description	4)書き取り練習		4) Dictation		
	5)新出語彙習得		5) Learning new voca	bulary	
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価	方法 Grading		
プリント類			授業参加 Class particip	pation	10%
Handouts			│ 期末試験 Final examin	ation	60%
			宿題 Assignments		30%

授業種別	甘出しピック			科目コード		
Subject Category	技能•トピック別日本語 Focused Japanese 300			Class Code	30-S1333	
				 単位数		
投来种自右 Subject Title	地域言語 A(日本語技能•文章表現-3)			中位	1	
	Japanese: Writing-					
授業題目	中級1文章表	現 314				
Title	Writing 314					
開講日/開講時	(全)曜日 (2)時限	Fridays 2 nd period				
Day(s) & Period(s)						
担当講師名	上村(Uemura)					
Instructor(s)	⊥nj(0emura)					
	☆ 初級後半~中級	初めの語彙・文法を用いて、日常的な内	rightarrow To enable students	to write Japanes	se sentences on	
	容やよく知ってい	る事柄についての平易な文章を書くこと	familiar topics us	sing a range	of basic to	
目標	を通じて、中級2	へ進むための日本語力を養成する。	pre-intermediate vo	cabulary and gr	ammar in order	
Objectives			to step up to interme	ediate 2 level		
	☆ 事実を描写、説明	明したり、意見を述べたりするための表現	☆ Enhancing students	ability to use	expressions to	
	を整理し、運用力		describe and explain	-	•	
授業内容		言葉の違いについて学ぶ。	\Rightarrow Learning the different			
Description	☆ 段落についての		words and phrases.			
Decemption			\Rightarrow Developing students	' understanding	of paragraphs	
				s understanding	or paragraphs	
 テキスト Tex	tbook(s)	参考書 Supplementary Materials		i方法 Grading		
プリント 適宜指示する。			授業参加度 Class parti	•	20%	
Handouts		To be announced in class	課題、宿題 Assignment	•	60%	
			期末試験 Final examin		20%	

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	00.04044	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1341	
授業科目名	地域言語A(地域言語 A(日本語技能・口頭表現-3)			4	
Subject Title		Japanese: Oral Communication-3			1	
授業題目	中級1口頭表	·級1口頭表現 315				
Title	Oral Communication	on 315				
開講日/開講時		Ture deve Astroprie d				
Day(s) & Period(s)	(火)曜日 (1)時限	Tuesdays 1 st period				
担当講師名	前田(Maeda)					
Instructor(s)						
	1)身近なテーマや語	活題について会話をすることができる。	1)To develop students	s' skills to conve	erse on familiar	
	2)身近なテーマや話題について簡単な発表ができる。ま		issues and topics			
目標	た、発表に対して質	疑応答ができる	2)To develop students' skills to make a presentation on			
Objectives	3)わかりやすい発音・アクセントで話すことができる		familiar issues and topics, and to participate in question			
Objectives			and answer sessions			
			3)To develop studen	ts' skills to talk	with the clear	
			pronunciation and acce	ent.		
	1)自分自身のこと	こついて、グループで話したり発表したり	1)Talk and make a pre	sentation about	oneself in group	
	する		discussions			
授業内容	2)自国の文化など(こついて紹介する	2) Introduce one's cultu	ire in the class		
Description	3)発表について質疑	疑応答を行う	3) Ask questions and a	nswer after a pre	esentation	
		r				
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価	i方法 Grading			
『日本語でインターアク	ション』(凡人社)	適宜指示する。	授業参加 Class partici	pation	30%	
プリント使用	t用 To be announced in class			ts	20%	
Handouts			発表 Presentation		50%	

- 38 **-**

授業種別	総合日本語			科目コード	
Subject Category				Class Code	30-S1304
	Integrated Japanes			Ulass Code 単位数	
		日本語総合-4)			5
Subject Title	Japanese: Integrat			Course Credit	
授業題目	中級2総合日	本語 401a/ 401b			
Title	Integrated Japanes	se 401a/ 401b			
	401a(月•水•金)曜	日 (1)時限 (火•木)曜日 (2)時限			
開講日/開講時	Mondays, Wednes	days and Fridays 1 st period, Tuesdays	s and Thursdays 2 nd peri	bd	
Day(s) & Period(s)	401b(月•水•金)曜	日 (2)時限 (火•木)曜日 (1)時限			
	Mondays, Wednes	days and Fridays 2 nd period, Tuesday	rs and Thursdays 1 st peri	od	
担当講師名			-		
Instructor(s)	月:安局(Ataka) リ 	ζ▪水∶工藤(Kudo) 木∶大津(Otsu) 金∶	石田(Ishida)		
目標 Objectives	 日本語の運用力を ・ 語彙リストや辞書 ・ 文章の論理の展 ・ 発表やインタビュ ・ 根拠をあげて自ら ・ 日本人に適切な ・ スライドなどを使っ 	を使って、少し抽象的な文章が読める。 開が読み取れる。 一会話の要点が聞き取れる。 うの意見を述べることができる。 インタビューができる。 って発表ができる。 こたことについて、適切な書き言葉を使っ	 ☆To learn intermediate Japanese and enhance skills for practical use through social and cultural themes To be able to read the abstract text by using dictionaries and vocabulary list To be able to comprehend the logic of texts To be able to understand the gist of presentations and interviews To be able to give well-grounded opinions To be able to have proper interviews with Japanese people. To be able to make a presentation using Presentation Software. To be able to write short texts about what you research and 		
授業内容 Description	・社会的・文化的なテーマの読解、聴解教材を使って、ディス カッションやインタビュー、発表、レポート作成などのタスク を行う。 Performing tasks such as discussions, interviews, pre and reports using materials for reading and comprehension of social and cultural topics.			-	
		参考書 Supplementary Materials		i方法 Grading	
		適宜指示する。	課題 Tasks		40%
教科書出会い』(ひつじ		To be announced in class	漢字クイズ Kanji Quizzes 宿題 Assignments		10% 10%
"Encounter with Japa			11週 Assignments 授業への参加度 Participa	ition in class	10%
Culture" (HITUZI SYO	BO)		中間·期末試験 Mid and		

授業種別	技能・トピック	ᆔᆸᅕᆋ			科目コード	
Subject Category					Class Code	30-S1311
授業科目名		-				
		日本語技能▪語彙文	法-4)		中位	1
Subject Title		ar and Vocabulary-4			Course Credit	
授業題目		て法 411a/ 411b				
Title	Grammar and Voc	abulary 411a/ 411b				
開講日/開講時	411a (水)曜日(2	2)時限 Wednesdays 2 nd pe	eriod			
Day(s) & Period(s)	411b (水)曜日 (1)時限 Wednesdays 1 st pe	eriod			
担当講師名	 福島(Fukushima)					
Instructor(s)	T面齿 (T ukushiina)					
	 主に中級の半ばぐり	らいまでの文法と語彙を学び	バ、それを読	To learn intermediat	te Japanese g	rammar and
目標	む、聞く、話す、書くの4技能で使えるようになる。			vocabulary(N3 level) and improve skills for reading,		
Objectives				listening, speaking and writing.		
	 1)中級文法を学習	。 し、それらを使った文型•表現	の機能を理	1) Learn intermediate	prammar senten	ce patterns and
	解し、文を作る。			expressions, and ma		•
授業内容	2)語彙力を高める#	ーめの活動を行う。		2) Build up vocabulary	-	
Description					Skii	
Description						
		소 本 書 Ourselensestern	Matariala			
テキスト Tex	()	参考書 Supplementary			i方法 Grading	000/
『新完全マスター文法		『「日本語能力試験」対策	日本語総ま	·		20%
N3』(スリーエーネットワ		とめ N3 語彙』(アスク)		宿題•課題 Assignmen		20%
•	Complete Master Series- The その他、授業で紹介する。			授業中のクイズ Quizze	-	10%
Japanese Language Proficiency Test:To be announced in class#			中間•期末試験 Mid and	d final examinatio	ons 50%	
N3 Grammar" (3A Net	work)					

-40-

授業種別				科目コード		
	技能・トピック別日本語			rr Class Code	30-S1318	
Subject Category	Focused Japanese	•				
授業科目名	地域言語 A(│地域言語 A(日本語技能•読解-4)			1	
Subject Title	Japanese: Reading	nese: Reading Comprehension-4 Course Credit				
授業題目	中級2読解 4	12a/ 412b				
Title	Reading Comprehe	ension 412a/ 412b				
開講日/開講時	412a (金)曜日 (2	2)時限 Fridays 2 nd period				
Day(s) & Period(s)	412b (金)曜日 (1)時限 Fridays 1 st period				
担当講師名	前田(Maeda)					
Instructor(s)						
	• 長い文章が読めるようになる。		To be able to read long sentences			
	 論理の展開がわ 	• 論理の展開がわかる。		To understand the development of logic		
目標	• 要旨がつかめる。		To understand the substance			
Objectives						
	 長い文章を読む 		Read long sentence	S		
~~~~	<ul> <li>論理展開や文章</li> </ul>	構造を把握するためのストラテジーを学	• Learning useful expressions to understand logica			
授業内容	న్ం		structure of the discourse.			
Description	• 社会•文化的背景	景知識を理解しながら読む。	Read with social and cultural background knowledge			
	• 内容をまとめる		Summarize the content			
テキスト Te	xtbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	ī方法 Grading		
『留学生のための読解トレーニング・読むカ 適宜指示する。		授業参加度 Class part	icipation	20%		
がアップする 15 のポイント』(凡人社) To be announced i		To be announced in class	授業中の課題・宿題	Activities in cla	ass, 30%	
			home assignments			
			」 中間▪期末試験 Mid an	d final examinati	ons 50%	
		1	1			

-41-

hor <del>가</del> 1년 미미			1	원 미 · · · ·		
授業種別	技能・トピック			科目コード Class Code	30-S1326	
Subject Category	Focused Japanese	Focused Japanese				
授業科目名	地域言語 A(	日本語技能•聴解-4)		単位数	1	
Subject Title	Japanese: Listenir	apanese: Listening Comprehension -4			I	
授業題目	中級2聴解4	及2聴解 413a/ 413b				
Title	Listening Compret	nension 413a/ 413b				
開講日/開講時	413a (木)曜日 (	1)時限 Thursdays 1 st period				
Day(s) & Period(s)	413b (木)曜日 (	2)時限 Thursdays 2 nd period				
担当講師名	由 古 古 却 見 ス (Nakamu	the second secon				
Instructor(s)		村則子(Nakamura Noriko)				
		とはそれと同等の能力のある学生を対象 かさしい談話を聞いて、未習語の意味を推	For students who			
目標						
Objectives	測しながら聞いたり、話の内容をまとめたりする力を養成		<ul> <li>aims at developing their skills to understand</li> <li>2-minute-long discourses by guessing the meaning</li> </ul>			
	する。				•	
			of unknown words ar	nd to summarize	the discourses.	
	1) 内容理解練習		1) Content comprehens	sion practice (lis	tening)	
	2) まとめノート・樟	<b>载成表</b>	2) Content summariz	zation in a	notebook -	
授業内容	3) 復唱練習(シャ	ドーイング)	constructive chart			
Description	4) 新出語彙習得		3) Shadowing			
	5) 要約		4) Learning new vocab	ulary		
			5) Summarization			
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価:	方法 Grading			
コピー配布			参加度 Class participati	ion	20%	
Copies will be distributed in class.		Presented in class if necessary	   課題・クイズ Assignmen	ts and quizzes	30%	
			中間•期末試験 Mid and	•	ons 50%	
i		L	1			

-42-

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	00.04004	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1334	
授業科目名	地域言語A(I	日本語技能•文章表現-4)		単位数	4	
Subject Title	Japanese: Writing-			Course Credit	1	
授業題目	中級2文章表	級2文章表現 414a/ 414b				
Title	Writing 414a/ 414b	riting 414a/ 414b				
開講日/開講時	414a (火)曜日 (3	3)時限 Tuesdays 3 rd period				
Day(s) & Period(s)	414b (水)曜日(3	3)時限 Wednesdays 3 rd period				
担当講師名	414a 西島(Nishijir	na)				
Instructor(s)	414b 高野(Takan)	0)				
目標 Objectives	ト、研究計画書な 養成する。中級レ 書けるようにする ☆ 定義、因果関係	<ul> <li>☆ 300 または同等レベルを修了した学生を対象に、レポート、研究計画書などの専門的な文章を書くための基礎を養成する。中級レベルの文法事項や語彙を用いて文章が書けるようにする。</li> <li>☆ 定義、因果関係、引用など、専門的な文章を書くために必要な表現を学ぶ。</li> <li>☆ 書き言葉と話し言葉の違いについて学ぶ。</li> <li>☆ 300 または同等レベルを修了した学生を対象に、レポート、研究計画書などの専門的な文章を書くための基礎を存する。</li> <li>☆ For students who have completed level 300 possess equivalent Japanese skills. The cours develop basic skills to write specialized texts, as academic reports and research plans intermediate grammar and vocabulary.</li> <li>☆ 書き言葉と話し言葉の違いについて学ぶ。</li> <li>☆ Learning expressions necessary to write special sentences, such as definition, cause-effect relation and quotations</li> </ul>			The course will ized texts, such ch plans using ry. write specialized	
技未内容 Description	☆ 文を論理的につれ	なげ、段落を構成する練習をする。	<ul> <li>☆ Learning differences</li> <li>words</li> <li>☆ Practicing to logical</li> <li>paragraphs</li> </ul>			
テキスト Te>	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading		
『改訂版 大学・大学院 留学生の日本語2 適宜指示する		適宜指示する。	授業中の取り組み Clas	s participation	20%	
作文編』(アルク) To be announced in class			課題、宿題 Assignmen	ts	60%	
"Japanese 2 for Foreign University and			期末試験 Final examin	ation	20%	
Graduate Students: ( Press Inc)	Composition" (ALC					

**-**43**-**

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1342
授業科目名		∃本語技能・口頭表現-4)		単位数	
Subject Title	Japanese: Oral Co			Course Credit	1
授業題目	中級2口頭表	現 415a/ 415b			
Title	Oral Communication	on 415a/ 415b			
開講日/開講時	415a (火)曜日 (1	)時限 Tuesdays 1 st period			
Day(s) & Period(s)	415b (火)曜日 (2	)時限 Tuesdays 2 nd period			
担当講師名	# <b>`</b> T (1_)				
Instructor(s)	井江(le)				
	☆ よく知っているテーマについて、簡単な発表や質疑応答がで │ ☆ To be able to make b			prief presentation	n and/or ask and
目標	きる。		answer questions on your familiar topics.		
Objectives	☆ 日常的な場面で、	適切な表現文型を使いコミュニケーション	$\Rightarrow$ To be able to communicate with people by using		
	がとれる。		suitable expressions	in your daily life	).
	☆ 身近なテーマで、	準備をした上でインタビューやスピーチ	ightarrow Prepare and condu	ct an interview	and/or make a
授業内容	をする。		presentation on fami	liar topics.	
及未内在 Description	☆ 即興で短いスピー	ーチやロールプレイをする。	🕁 Impromptu short spe	ech and/or role	play.
Description	☆ ストーリーの説明	をする。	$\stackrel{_{\scriptstyle \sim}}{\sim}$ Story telling.		
	☆ 雑談をする。		☆ Chatting.		
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	方法 Grading	
プリント使用		適宜指示する。	課題·宿題·発表·授業参	加をもとに総合的	りに判断する。
Handouts	andouts To be announced in class		Grades will be comp	rehensively dec	ided based on
			assignments, homew	ork, presentati	on and class
			participation.		

+空 業 種 回	ᄴᅀᇚᆂᆂ			원 모 · ·		
授業種別	総合日本語			科目コード	30-S1305	
Subject Category	Integrated Japanese			Class Code 単位数		
授業科目名	地域言語 A(日	地域言語 A(日本語総合-5)				
Subject Title	Japanese: Integrated	d-5		Course Credit	5	
授業題目	中上級総合日	本語 501a/ 501b				
Title	Integrated Japanese	e 501a/ 501b				
	501a(月•水•金)曜日	Ⅰ (1)時限 (火•木)曜日 (2)時限				
開講日/開講時	Mondays, Wednesda	ays and Fridays 1 st period, Tuesdays	s and Thursdays 2 nd peri	od		
Day(s) & Period(s)	┃ 501b(月•水•金)曜日	l (2)時限 (火•木)曜日 (1)時限				
	Mondays, Wednesda	ays and Fridays 2 nd period, Tuesday	s and Thursdays 1 st peri	od		
担当講師名						
Instructor(s)	月: 天木 (Ooki) 火: - 	上村(Uemura) 水•木:花薗(Hanazon	0) 金:岡(Oka)			
目標 Objectives 授業内容 Description	半の日本語を学び、E 目標とする。 ☆ 論理の展開を考え きる。関連するトビ とができる。 ☆ 専門的な文章の読 する。 ● 教科書の読解、聴	<ul> <li>☆ 論理の展開を考えながら文章(談話)を理解することがで きる。関連するトピックについて、説明や意見を述べるこ とができる。</li> <li>☆ 専門的な文章の読解、講義の聞き取りができる力を養成 する。</li> <li>◆ 教科書の読解、聴解、文法、文型練習、語彙学習</li> <li>● 課の内容に即したタスク(スピーチ、ディスカッションなど)</li> </ul>				
-+			Quizzes of kanji and     The second sec			
テキスト Te	extdook(s)	参考書 Supplementary Materials		i方法 Grading	-0/	
クラスで配布する。 Handouts		適宜指示する。 To be announced in class	クラスへの参加度 Class 宿題及び課題 Assignm クイズ Quizzes 10% 中間・期末試験 examination: 30% each ただし欠席 20%以上の Students who are abse class will automatically	ients 15% 各 30% Mid- す 者は自動的にコー nt for more than	and final-term -ス未了となる。 20 percent from	

1							
授業種別	技能・トピック!	別日本語		科目コード	30-S1312		
Subject Category	Focused Japanese	9		Class Code			
授業科目名	地域言語 A(I	日本語技能•語彙文法-5)		単位数	1		
Subject Title	Japanese: Gramma	ar and Vocabulary-5					
授業題目	中上級語彙•〕	文法 511a/ 511b					
Title	Grammar and Voca	abulary 511a/ 511b					
開講日/開講時	511a (金)曜日 (2	2)時限 Fridays 2 nd period					
Day(s) & Period(s)	511b(金)曜日(1	)時限 Fridays 1 st period					
担当講師名	福村(Fukumura)						
Instructor(s)			Γ				
	400、あるいは同等	400、あるいは同等レベルを修了した学生を対象に、中級半 This course is for students who have					
	ば~後半の文法事	て法事項および語彙を学習し、その知識を技能 400 or possess equivalent Japar			ese skills. The		
目標	面で利用できるよう	こする。	students will learn grammatical items and vocabulary				
Objectives			the mid-to-upper intern	nediate level, in	order to be able		
			to use them in context.				
	• 中級レベルの文	型の学習・確認・応用(日本語能力試験	Studying intermedia	te-level sentence	e patterns(JLPT		
授業内容	N3~N2 レベル)		level N3~N2)				
	• 中級レベルの語	彙の学習(N3~N2 レベル)	Learning vocabulary	required for JLF	PT level N3~N2		
Description							
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	ī方法 Grading			
『新完全マスター文法	日本語能力試験	その他プリント類	授業中の課題、宿題 Ac	ctivities in class,			
N2』(スリーエーネットワ	ーク)	Handouts	assignments		30%		
"New Complete Mas	ster Series- The		中 間・期 末 試 験	Mid and final			
Japanese Language	Proficiency Test:		examination		50%		
N2 Grammar" (3A Net	work)		平常点 In-class perforr	mance	20%		

授業種別	技能・トピック			科目コード	30-S1319
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-21319
授業科目名		日本語技能•読解-5)		単位数	1
Subject Title		g Comprehension-5		Course Credit	1
授業題目	中上級読解 5	12a/ 512b			
Title	Reading Comprehe	ension 512a/ 512b			
開講日/開講時	512a (火)曜日 (1	1)時限 Tuesdays 1 st period			
Day(s) & Period(s)	512b (火)曜日 (2	2)時限 Tuesdays 2 nd period			
担当講師名	512a 鈴木(Suzuki	i)			
Instructor(s)	512b 西島(Nishijir	ma)			
目標 Objectives	社会、文化に関する ようになる。 ☆ 文章の構成がわ ☆ 筆者の主なメッセ ☆ 文章の流れを踏 ☆ 文章中の必要な	zージがわかる まえ、予測を働かせて読める 情報を取り出すことができる	<ul> <li>This course is for stude</li> <li>400 or possess equival</li> <li>students will read and or</li> <li>practical writings, such</li> <li>The aims are:</li> <li>☆ Understand the stru</li> <li>☆ Understand the stru</li> <li>☆ Estimate the flow of</li> <li>☆ To be able to draw r</li> <li>text.</li> </ul>	ent Japanese sk develop an ability as social and cu cture of sentence n message of the the passage whi necessary inform	ills. The / to understand ltural themes. es e author ile reading ation from the
授業内容 Description	<ul> <li>言葉のネットワー</li> <li>文脈から未習語る</li> </ul>	系を示す表現・文型の確認 ・クを作る練習 を推測する練習 こ関する具体性のあるトピックをテーマに	<ul> <li>To be able to use the reading strategy</li> <li>Review expressions and sentence patterns which show the connection between sentences and paragraphs.</li> <li>Practice building up a word network.</li> </ul>		
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials				<u>。</u> ī方法 Grading	
プリント配布		適宜指示する。	授業中の課題、宿題 In	-	nce, 40%
Handouts		To be announced in class	assignments	•	
			□ □ 中間•期末試験 Mid and	d final examination	ons 60%

-47-

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1327
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30 01327
授業科目名	地域言語 A()	日本語技能•聴解-5)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Listenin	g Comprehension -5		Course Credit	1
授業題目	中上級聴解 5	513a/ 513b			
Title	Listening Compreh	ension 513a/ 513b			
開講日/開講時	513a(木)曜日( [·]	1)時限 Thursdays 1 st period			
Day(s) & Period(s)	513b(木)曜日(2	2)時限 Thursdays 2 nd period			
担当講師名	田代(Tashiro)				
Instructor(s)	шit(Tashiro)				
	☆ 400、あるいは同	等レベルを修了した学生を対象に、まと	ightarrow This course is des	signed for stude	ents who have
目標	まった話を聞いて	こ理解できる力を養成する。	completed level 400 or those who are in the same		
			level. At the end of the course students should be		
Objectives			able to listen and understand fairly long passages.		
	1. 話の構成を把握 ⁻	するための表現の学習	1. Learning useful exp	ressions to unde	rstand the
	2. 話のテーマやキ-	ーワードの聞き取り	structure of lectures		
授業内容	3. 日本の社会的•ጛ	て化的背景知識の理解	2. Understanding the t	opic and catchin	g keywords
Description	4. 要約の作成		3. Understanding social and cultural knowledge of		
			Japan		
			4. Summarize the lect	ure presented in	the class.
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価	i方法 Grading		
プリント 適宜指		適宜指示する。	平常点 In-class perform	nance	20%
Handouts		To be announced in class	授業中の課題		40%
			中間•期末試験 Mid and	d final examination	ns 40%

	1				
授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1335
Subject Category	Focused Japanese	)		Class Code	
授業科目名	地域言語 A(	日本語技能•文章表現-5)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Writing-	5		Course Credit	I
授業題目	中上級文章表	表現 514a/ 514b			
Title	Writing 514a/ 514b	)			
開講日/開講時	514a (月)曜日 (2	2)時限 Mondays 2 nd period			
Day(s) & Period(s)	514b(月)曜日(1	)時限 Mondays 1 st period			
担当講師名	伊東(Ito)				
Instructor(s)	17 泉(110)				
	400、あるいは同等	レベルを修了した学生対象。簡単な報告	For students who have	completed level	400 or possess
	書やレポートなどが	書けるような日本語力を養成する。 equivalent Japanese skills			
目標	☆ 抽象的な事柄を	含む内容について、まとまった文章が書	$ angle$ To develop necessary skills to write simple reports		
Objectives	ける。		and long sentences that include abstract information		
	<ul> <li>話し言葉と書き言</li> </ul>	言葉の違いを意識して書く。	Writing with knowle	dge of the diffe	erence between
授業内容	<ul> <li>段落を論理的に</li> </ul>	つなげ、文章全体を構成する。	spoken and written	lapanese	
Description			Logically linking pa	aragraphs to st	ructure a short
			paper		
テキスト Te>	xtbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	方法 Grading	
友松悦子『小論文への	12 のステップ』(スリ	適宜指示する。	授業参加 Class particip	oation	20%
ーエーネットワーク)		To be announced in class	課題、宿題 Assignment	ts	60%
"Twelve Steps to Short Essays" by			期末試験 Final examin		20%
Etsuko Tomomatsu (3A Network)					
			1		

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1343
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-31343
授業科目名	地域言語 A()	日本語技能•口頭表現-5)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Oral Co			Course Credit	1
授業題目	中上級口頭表	表現 515a/ 515b			
Title	Oral Communication	on 515a/ 515b			
開講日/開講時	515a (水)曜日 (2	2)時限 Wednesdays 2 nd period			
Day(s) & Period(s)	515b(水)曜日(1	)時限 Wednesdays 1 st period			
担当講師名	河内(Kawachi)				
Instructor(s)	mm (Rawachi)				
	☆ 社会的•文化的7	なテーマについて短い発表ができ、質疑	$\Rightarrow$ To be able to give	short presentation	ons and answer
目標	応答に応えられるようになる。 questions on social and cultural themes.			nes.	
日标 Objectives	☆ 日常的な話題に	ついて、相手との関係に配慮した会話や	$\thickapprox$ To be able to talk and discuss everyday topics		
Objectives	ディスカッションた	スカッションができるようになる。 considering the relationship with the conversati			ne conversation
			partner.		
	☆ 相手や場面を考	え、適切な表現文型を用いて話す。	☆ Using appropriate e	xpression forms	to a person you
	☆ 待遇表現を適切に使いながら話す。 are talking with or an occasion.				
	☆ 日本人にインタビ	ニューをして、わかりやすく報告する。	$\Rightarrow$ Speaking using appropriate attitudinal expressions.		
	☆ 自分の経験をス	ピーチし、その内容について話し合う。	$\Rightarrow$ Interview Japanese and report that in a plain		
授業内容	☆ クラスメイトの会	話やスピーチを聞き、その内容や表現の	language.		
Description	良い点と足りない	い点について話し合う。	$\bigstar$ Making a speech about students' experience and		
			talk about it.		
			☆ Listen to classmate	s' conversation a	and speech,
			then talk about what we	ere the good poir	nts and
			shortcomings.		
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
プリント		適宜指示する。	課題、宿題 Assignmen	ts	30%
Handouts		To be announced in class	授業参加 Class particip	ation	40%
			発表 Presentations		30%

授業種別	総合日本語			科目コード	
Subject Category	Integrated Japanese			Class Code	30-S1306
授業科目名	地域言語 A(日本	語総合-6)		単位数	2
Subject Title	Japanese: Integrated-6			Course Credit	3
授業題目	上級1総合日本語	吾 601a/ 601b			
Title	Integrated Japanese 601	a/ 601b			
開講日/開講時	601a(月-金)曜日 (1)時	限 (水)曜日 (2)時限 Monday	rs and Fridays 1 st period,	Wednesdays 2 ⁿ	^d period
Day(s) & Period(s)	601b(月•金)曜日 (2)時	限 (水)曜日 (1)時限 Monday	rs and Fridays 2 nd period	, Wednesdays 1	st period
担当講師名	│ │月:井江(le) 水:鈴木(Su	uzuki) 全. 研集腔(liuin)			
Instructor(s)	月.开江(Ie) 水.鲫木(30	uzuki/ 並、デ未lft(ljulii)			
目標 Objectives	象度の高いテーマを含む 用力を4技能のすべてにま デミック・スキルを養成する やや専門的な文章の読解	、内容理解、関連資料の読解、	For students who hav equivalent Japanese le four skills in order to necessary at university Activities for readi	evel. This class a o acquire the	aims to boost all
授業内容 Description	ロ頭発表の技能向上のた <ul> <li>テキストの読解(+音声</li> <li>内容に即したタスク(ポ. ポート等)</li> <li>漢字・語彙クイズ</li> </ul>		<ul> <li>understanding its con</li> <li>brushing up oral preser</li> <li>Reading text (and us</li> <li>Tasks related to discussions, book-re</li> <li>Quizzes on kanji and</li> </ul>	ntation skills sing audio) o the class eports, etc.)	elated text, and (presentations,
テキスト Textbook(s)		参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
	京外国語大学国際日本研	適宜指示する。	クイズ Quizzes		40%
究センター編  『日本をたどりなおす29  門』(東京外国語大学	)の方法 国際日本研究入 出版会)	To be announced in class	タスク・宿題 Tasks and	assignments	60%

授業種別				科目コード	
Subject Category	技能・トピック別日本語			Class Code	30-S1313
				Ulass Code 単位数	
	地域言語 A(日本語技能•語彙文法-6)				1
Subject Title		ar and Vocabulary-6		Course Credit	
授業題目	上級1語稟▪〕	文法 611a/ 611b			
Title	Grammar and Voc	abulary 611a/ 611b			
開講日/開講時	611a (金)曜日 (2	2)時限 Fridays 2 nd period			
Day(s) & Period(s)	611b (金)曜日(1	1)時限 Fridays 1 st period			
担当講師名					
Instructor(s)	宮島(Miyajima)				
	500、あるいは同等	レベルを修了した学生を対象に、上級レ	For those who have o	completed level	500 or possess
	ベル、特に学部や大学院で勉強や研究を遂行する上で必要 equivalent Japanese skills. To			skills. To learr	grammar and
目標	   な語彙および、文法	の力を付ける。	build vocabulary of upper intermediate and advanced		
Objectives			levels that are necessa	ry to study and o	do research at a
			graduate school.		
			5		
	上級レベルの文法	・語彙を学習する。(日本語能力試験	Studying the advanced	-level grammar a	and vocabularv.
	N2、N1 レベル)		(JLPT level N2 and N1	•	
授業内容				/	
Description					
Description					
テキスト Tex	tbook(s)	参考書 Supplementary Materials			
『新完全マスター文法	日本語能力試験	その他プリント類	授業参加 Class particip	oation	30%
N1』(スリーエーネッ	トワーク)他 "New	To be announced in class	宿題 Assignments		10%
Complete Master Series	s - The Japanese		」 中間•期末試験 Mid and	d final examinatio	ons 60%
Language Proficiency Tes	st: N1 Grammar" (3A				
Network)					

授業種別	技能・トピック	则口大哲		科目コード	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1320
授業科目名	· · ·			単位数	
Subject Title				Course Credit	1
授業題目	上級1読解6				
及未超日 Title					
	Reading Comprehe	ension 612			
開講日/開講時	(金)曜日 (3)時限	Fridavs 3 rd period			
Day(s) & Period(s)					
担当講師名	福岡(Fukuoka)				
Instructor(s)					
	500、あるいは同等レベルを修了した学生を対象に主に、大 For students who have completed level 500 or p				500 or possess
目標	学で使用されるテキ	ストの読解ができる力を養成する。	equivalent Japanese skills.		
Objectives			To develop reading skills necessary to understand		
			textbooks used in universities		
	様々なテキストに触	れ、読解スキルの向上を目指す。(内容	Improving reading of	comprehension	skills through
	理解、文構造理解、	予測、論の把握、等)	reading various types	of texts (unders	tanding content
授業内容	内容を的確につかむ		and sentence structure, forecast, logic comprehension,		
Description			etc.)		
ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		参考書 Supplementary Materials			
プリント類			授業参加 Class particip	pation	20%
Handouts		To be announced in class	│ │授業中の課題、宿題 Ac	tivities in class a	and 45%
			assignments		
			期末試験 Final examin	ation	35%

**—**53 **—** 

授業種別				科目コード	
	技能・トピック				30-S1328
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	
授業科目名	地域言語 A(	日本語技能▪聴解-6)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Listenin	g Comprehension -6		Course Credit	•
授業題目	上級1聴解6	513			
Title	Listening Compreh	ension 613			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(木)曜日(2)時限	Thursdays 2 nd period			
担当講師名 Instructor(s)	大木(Ooki)		_		
目標 Objectives	ことができるようにす 1)話の構成を考え 2)聞き取った内容	<ul> <li>500、あるいは同等レベルを修了した学生を対象に主に次の ことができるようにする。</li> <li>1)話の構成を考えながら聞くことができる。</li> <li>2)聞き取った内容を簡潔にまとめることができる。</li> <li>3)やや専門的な内容の解説、スピーチ・時事的な話題などがわかる。</li> <li>This class is for students who have finishe possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>1) To listen to stories thinking of their composes of the content of the the hear.</li> <li>3) To be able to understand commentaries who have finishe possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>1) To listen to stories thinking of their composes of the possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>1) To listen to stories thinking of their composes of the possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>1) To listen to stories thinking of the possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>3) To be able to understand commentaries who have finishe possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>3) To be able to understand commentaries who have finishe possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>3) To be able to understand commentaries who have finishe possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> <li>3) To be able to understand commentaries who have finishe possess equivalent Japanese skills. It enhancing skills to:</li> </ul>			
授業内容 Description	2) 聞いた内容の	ついてのディスカッション	<ol> <li>Understanding th summarizing</li> <li>Listening and repeat</li> <li>Discussions on the of</li> <li>Learning new vocab</li> </ol>	content they hav	e heard
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価	方法 Grading		
なし		· · · · ·	↓ ↓積極的な授業参加 Clas	s participation	10%
No textbooks used			クイズ Quizzes		20%
			課題 Assignments		20%
			中間•期末試験 Mid and	l final examinatio	
					5115 5070

	I			1	I
授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1336
Subject Category	Focused Japanese	)		Class Code	00 0 1000
授業科目名	地域言語 A(I	日本語技能•文章表現-6)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Writing-	6		Course Credit	1
授業題目	上級1文章表	表現 614a/ 614b			
Title	Writing 614a/ 614b	)			
開講日/開講時	614a (木)曜日 (1	1)時限 Thursdays 1 st period			
Day(s) & Period(s)	614b (木)曜日 (2	2)時限 Thursdays 2 nd period			
担当講師名	内海(Utsumi)				
Instructor(s)	内冲(Utsumi)				
	500、あるいは同等レベルを修了した学生を対象。大学で必 For students who have completed level			500 or possess	
	要とされるレポート、	小論文が書けるような力を養成する。	equivalent Japanese skills. The course aims to develop		
目標	☆ 抽象的な事柄を	含む内容についてまとまった文章が書	the students' ability to write papers and essays required		
Objectives	ける		at universities.		
			$\bigstar$ To be able to write organized sentences that include		
			abstract contents.		
授業内容	論文、レポートにふ	さわしい文体、語彙を用いた文を書く練	Writing short sentend	es with styles	and vocabulary
	習をする。		appropriate to essays	and reports.	
Description					
テキスト Tex	tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
『改訂版 留学生のため	の論理的な文章の	その他プリント類	授業参加 Class particip	oation	20%
書き方』二通信子 佐藤	不二子著 スリーエ	Handouts	授業中の課題、宿題 As	signments	30%
ーネットワーク			期末試験(レポート) Fina	al examination (re	eport) 50%
"Writing Dissertations in Japanese:					
Revised Edition" by Nobuko Nitsu & Fujiko					
Sato (3A Network)					

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1344
Subject Category	Focused Japanese		Class Code	30-01344	
授業科目名	地域言語A()	日本語技能•口頭表現-6)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Oral Co	ommunication-6		Course Credit	1
授業題目	上級1口頭表	ē現 615a/ 615b			
Title	Oral Communication	on 615a/ 615b			
開講日/開講時	615a (水)曜日 (	1)時限 Wednesdays 1 st period			
Day(s) & Period(s)	615b (水)曜日 (2	2)時限 Wednesdays 2 nd period			
担当講師名	田代(Tashiro)				
Instructor(s)	шi((Tashilo)				
	500 あるいは同等	レベルを修了した学生を対象に、日常生	This course is designed	gned for stude	ents who have
	活のやや複雑な場	面において自分の意思を伝え、相手とコ	completed level 500 or those who are at the advanced		
目標	ミュニケーションが耳	取れるようにする。また、抽象的なテーマ	level. At the end of the course students should be		
Objectives	についてプレゼンテ	ーション、ディベートやディスカッションが	able to negotiate and communicate with others in		
Objectives	できるようにする。		complicated situations. Also, students should be able		
			to debate, discuss, a	and deliver a p	presentation on
			abstract themes.		
	以下のことが適切に	できるように練習を行う。	Students will practice to	o perform the foll	owing things
	1) 依頼と断り、謝罪	等少し複雑な場面におけるロール・プレイ	adequately:		
授業内容	練習。		1) To ask, refuse, and apologize in some complex		
Description	2) 根拠のある意見表	表明のプレゼンテーション、 ディスカッション	situations through role-	plays.	
	やディベート等を行	行う。	2) To deliver opinions with reasons in presentations,		presentations,
			discussions, and debat	es.	
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価	i方法 Grading		
プリント使用 適宜指示する。		 適宜指示する。	授業参加 Class particip		30%
Handouts		To be announced in class	課題、宿題 Assignmen		20%
			発表とディベート	Presentations	and 50%
			debates		

授業種別				科目コード		
	技能・トピック				30-S1350	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code		
授業科目名		日本語技能•時事-1)		単位数	1	
Subject Title		Japanese Studies-1		Course Credit		
授業題目	上級1時事E	日本語 616				
Title	Current Japanese	Studies 616				
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(火)曜日(2)時限	Tuesdays 2 nd periods				
担当講師名 Instructor(s)	岡(Oka)					
	500、あるいは同等	レベルを修了した学生を対象に、身近な	Aimed at students the	at have comple	ted the 500 or	
	時事問題について、次のことをできるようにする。		equivalent level, learners will become able to manage			
	1)身近な時事問題で使用されている語彙や表現を理解する		the following tasks that focus on familiar current events.			
	ことができる。	ことができる。		1) To be able to understand the words and expressions		
目標	2)ニュースや新聞で	で取り上げられている身近な時事問題を	used to convey everyday current events.			
Objectives	聞いたり読んだりし [.]	て、概要を理解することができる。	2) To be able to listen to	o and read about	everyday current	
	3) 身近な時事問題	についてスピーチをしたり、ディスカッショ	issues, on the news and in the newspapers, and			
	ンしたりできる。		understand the over	all concepts.		
			3) To be able to give	/e speeches an	d participate in	
			discussion about far	niliar current affai	rs.	
	1)基本的な語彙や	表現の学習	1) Study basic words a	nd expressions		
授業内容	2)ニュースの聴解		2) Listen to the news			
Description	3)新聞や雑誌の記	事の読解	3) Read articles in new	spapers and mag	jazines	
	4)スピーチやディス	カッション	4) Give speeches and	participate in disc	ussions	
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価	ī方法 Grading			
なし		適宜指示する。	授業参加 Class partici	oation	20%	
None		To be announced in class	課題、宿題 Assignmen	ts	40%	
			期末レポート•発表 Fina	al report & preser	ntation 40%	

授業種別	総合日本語			科目コード	00.04007
Subject Category	Integrated Japanese			Class Code	30-S1307
授業科目名	地域言語A()	地域言語 A(日本語総合-7)			
Subject Title	Japanese: Integrat			Course Credit	2
授業題目	上級2総合E	日本語 701			
Title	Integrated Japanes	se 701			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(水)曜日(2)時限	, (金)曜日 (1)時限 Wednesdays 2 nd	period, Fridays 1 st perioc	I	
担当講師名 Instructor(s)	水:伊集院(ljuin) :	金:大津(Otsu)			
	日本研究の主要なト	ピックについて理解を深めつつ、日本の大	The course aims at	improving all	four Japanese
	学や大学院での学習	るや研究活動に必要な日本語力を4技能す	language skills (writing, reading, listening, a		
目標	べてにわたって向上	させることを目指す。	speaking) to a level sufficient to study and conduct		
Objectives			research successfully at Japanese universities and		
		graduate schools, while-deepening the understa			e understanding
			of main topics in Japan	ese studies.	
	1週間に2回授業が	行われる。	Two classes held per week.		
53 ** 中 55	学習者が主体となり	共同学習によって語彙・文法・読解の習得	Students will take ini	tiative and stud	ly in groups to
授業内容	に取り組む。また、内	]容のまとめと発表、ディスカッションやレポ	improve their vocabulary, grammar and reading skills.		
Description	ートも課す。		Also, students are	required to	do summary,
			presentation, discussio	n, and write a re	port.
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
野本京子•坂本惠•東京	京外国語大学国際日	適宜指示する。	宿題 Assignments		10%
本研究センター編		To be announced in class	小テスト Quizzes		30%
『日本をたどりなおす 29	9の方法 国際日本		ディスカッション Discuss	sion	10%
研究入門』(東京外国	語大学出版会)		ディベート Debating		20%
			発表 Presentation		10%
			期末レポート Final exa	mination	20%

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	
Subject Category	IX用-TC-フノカ」ロ本語 Focused Japanese			Class Code	30-S1314
授業科目名	•			単位数	1
Subject Title		ar and Vocabulary-7		Course Credit	I
授業題目	上級2語彙•	文法 711			
Title	Grammar and Voc	abulary 711			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(月)曜日(2)時限	Mondays 2 nd period			
担当講師名 Instructor(s)	福島(Fukushima)				
目標 Objectives	大学院での勉強・研 彙、文法の力を養成 ・ 上級レベルの文 の高いものは文	レベルを修了した学生を対象とし、大学・ 研究が十分行えるような上級レベルの語 する。 記型・語彙を正しく理解できる。さらに頻度 脈の中で正しく使えるようになる。 めの文法的な感覚を磨く。	possess equivalent Japanese skills. It aims to develop the students' vocabulary and gramma		It aims to and grammar research at a grammar
授業内容 Description	N1 レベル後半)	<ul> <li>上級レベルの文法・語彙を学習する。(日本語能力試験 N1 レベル後半)</li> <li>文を作り、文脈を意識しながら、分析する。</li> </ul>		nced levels' g If of JLPT level N ees, and analyz t	1)
テキスト Tex	tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	considering the context 評価:	方法 Grading	
プリント	. ,	『新完全マスターN1 文法』『新完全マ	授業参加 Class Partic	<u> </u>	15%
Handouts		スターN1 語彙』(スリーエーネットワー	宿題•課題 Assignmen	•	25%
		<b>ク</b> )	│ 中間・期末試験 Mid an	d final examinatio	ons 60%

授業種別	技能・トピック			科目コード	30-S1321
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-31321
授業科目名	地域言語A()	日本語技能•読解-7)		単位数	1
Subject Title		Japanese: Reading Comprehension-7			1
授業題目	上級2読解7	/12			
Title	Reading Comprehe	ension 712			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(金)曜日 (2)時限	Fridays 2 nd period			
担当講師名 Instructor(s)	福岡(Fukuoka)				
目標 Objectives		レベルを修了した学生を対象に、幅広い 解ができる力を養成する。	The course is inter completed level 600 c skills. It aims to develo wide variety of texts.	r possess equiv	alent Japanese
授業内容 Description	<ul> <li>☆文章を読み、その</li> <li>☆文章の部分、またの論を明確にする</li> <li>☆筆者の論に対する</li> </ul>	<ul> <li>評論文、随筆、小説等の精読、要約</li> <li>☆文章を読み、その内容、論旨をつかむ</li> <li>☆文章の部分、または全体を自分の言葉で再構築し、筆者の論を明確にする</li> <li>☆筆者の論に対する批判を述べる</li> <li>☆小説の場合は、登場人物の心情を考察する</li> </ul>		and message o 's argument by r ng your own wor nents on the auth	reconstructing a ds
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials			評価	i方法 Grading	
プリント類		適宜指示する。	授業参加 Class particip	oation	20%
Handouts		To be announced in class	授業中の課題、宿題	Activities in cla	ass,
			assignments		45%
			期末試験 Final examin	ation	35%

			Ι		
授業種別	技能・トピック別日本語			科目コード	30-S1329
Subject Category	Focused Japanese 700			Class Code	
授業科目名	地域言語A(	日本語技能•聴解-7)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Listenin	banese: Listening Comprehension -7 Course Credit			
授業題目	上級2聴解7	/13			
Title	Listening Compreh	nension 713			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(木)曜日 (1)時限	Thursdays 1 st period			
担当講師名 Instructor(s)	熊田(Kumada)				
目標 Objectives	上級レベルの学生: とめる力を養う。	を対象に講義を聞いて内容を理解し、ま	This course is designed Students will enhance summarize the contents	their ability to	
授業内容 Description	2) 講義を聞き、ノ	2) 講義を聞き、ノートを取る。		nprehend e notes that you audit	
テキスト Te>	ktbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	方法 Grading	
プリント類		適宜指示する。	授業参加 Class particip	ation	40%
Handouts		To be announced in class	課題 Assignments		40%
			試験 Examination		20%

授業種別				科目コード		
	技能・トピック				30-S1337	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code		
授業科目名	地域言語 A(	日本語技能•文章表現-7)		単位数	1	
Subject Title	Japanese: Writing-	ese: Writing-7 Course Credit				
授業題目	上級2文章表	長現 714				
Title	Writing 714					
開講日/開講時		Wednesdays 1 st period				
Day(s) & Period(s)		wednesdays 15 period				
担当講師名	卷田(Kumada)					
Instructor(s)	熊田(Kumada)					
	☆ 社会的なテーマ	こついて論文が書けるような日本語力を養	☆ To develop the stue	dents' ability to	write papers on	
目標	成する		social topics			
Objectives						
	1. 論文、レポートに	ふさわしい文体、語彙、表現を学ぶ。	1. Learning vocabula	ıry, styles ar	d expressions	
	2. 構成、論旨の展開	開などを考え、レポート、論文が書けるよう	appropriate to academic writing			
授業内容	にする。		2. Writing reports and papers with proper structures and			
Description			logical development			
テキスト Tex	tbook(s)	参考書 Supplementary Materials		ī方法 Grading		
アカデミック・ジャパニー	ズ研究会編著『改訂	適宜指示する。	授業中の取り組み Class	s participation	20%	
版 大学•大学院留学生	の日本語4 論文作	To be announced in class	課題、宿題 Assignmer	nts	30%	
成編』			最終レポート Final repo	ort	50%	
(アルク)"Japanese	for international					
college/graduate stu	idents 4 writing					
essay" (published by A	•					
	,					
1						

-62-

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード Class Code	30-S1345
Subject Category	Focused Japanese	d Japanese			
授業科目名	地域言語 A(	日本語技能•口頭表現-7)	Ĕ	单位数	1
Subject Title	Japanese: Oral Co				
授業題目	上級2口頭表	長現 715			
Title	Oral Communication	on 715			
開講日/開講時					
Day(s) & Period(s)	(木)唯日 (Z)	Thursdays 2 nd period			
担当講師名					
Instructor(s)	早矢仕(Hayashi)				
	☆ なめらかに話す。	2	$\Rightarrow$ To be able to speak smoothly.		
	☆ さまざまな話し方	を学ぶ。	$\Rightarrow$ Learn various ways of	speaking.	
目標	☆ 伝えるためのコミ	ミュニケーション能力を養う。	$\Rightarrow$ Develop an ability to c	ommunicate.	
Objectives					
	☆ なめらかに話す	ための練習	$\Rightarrow$ Exercise for speaking	smoothly	
	☆ 効果的に伝える	話し方の練習	$\Rightarrow$ Exercise for speaking effectively		
授業内容	☆ 口頭発表会(意)	見のスピーチ)	$\approx$ Oral presentation (stating one's opinion)		
Description	☆ 討論		☆ Discussions		
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials		評価方	ī法 Grading		
プリント類		適宜指示する。	授業参加 Class participat	tion	50%
Handouts		To be announced in class		ン活動 Speech	nes 50%
			and discussions		
		1			

					[]
授業種別	技能・トピック			科目コード	30-S1351
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	
授業科目名	地域言語 A(	日本語技能•時事-2)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Current	Japanese Studies-2		Course Credit	•
授業題目	上級2時事E	日本語 716			
Title	Current Japanese	Studies 716			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(火)曜日 (3)時限	Tuesdays 3 rd period			
担当講師名 Instructor(s)	内海(Utsumi)				
目標 Objectives	題について、次のこ <ul> <li>テレビ・ラジオ・ スを理解し、自</li> <li>ニュースの理解</li> </ul>	レベルを修了した学生を対象に、時事問 とをできるようにする。 新聞・雑誌で取り上げられているニュー 分なりの見解を持つ に必要な背景知識を身に付ける いやディベートを通して、ニュースに対する 深める	<ul> <li>equivalent level, learners will become able to manage the following tasks that focus on current news.</li> <li>To be able to fully comprehend the news and express one's opinion.</li> <li>To learn the background knowledge to understand a news.</li> <li>To be able to cultivate a better understanding</li> </ul>		
授業内容 Description	<ul> <li>テレビニュース</li> <li>新聞や雑誌の</li> </ul>	政治・経済に関する基礎的な知識の習得 テレビニュースの視聴Learn basic knowledge about Japanes and economics新聞や雑誌の記事の読解Watch TV newsディスカッションやディベートRead articles in newspapers and magazir Participate in discussions and debates		agazines	
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	方法 Grading	
なし なし To be announced in class			授業参加 Class particip 課題、宿題 Assignment 期末試験 Final examin	S	20% 40% 40%

授業種別	技能・トピック別日本語		科目コード	
Subject Category	投稿  FC ツク別ロ本語   Focused Japanese		Class Code	30-S1347
	地域言語 A(日本語技能・ビジネス日本語	-1)	単位数	1
Subject Title	Japanese: Business Japanese -1		Course Credit	
授業題目	上級2ビジネス日本語718			
Title	Business Japanese 718			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(木)曜日 (3)時限 Thursdays 3 rd period			
担当講師名 Instructor(s)	内海(Utsumi)			
目標 Objectives	<ul> <li>・600、あるいは同等レベルを修了した学生を対象に、ビジネス日本語について、次のことをできるようにする。</li> <li>1)ビジネス場面で使われる語彙や表現を使用できるようにする。</li> <li>2)依頼や交渉等様々な場面の会話をできるようにする。</li> <li>3)ビジネスメールを書いたり、履歴書を書いたりできるようにする。</li> <li>4)日本の企業文化や習慣についてディスカッションができる。</li> </ul>	<ul> <li>Aimed at students the equivalent level, learned the following tasks Japanese:</li> <li>1) To be able to use v business context.</li> <li>2) To be able to converse as requests, negotianes.</li> <li>3) To be able to comparesume.</li> <li>4) To be able to discusse business customs.</li> </ul>	ers will become that focus on words and expres erse in a variety o tions, etc. ose business e-r	able to manage business-level sions found in a of situations such nails and write a
授業内容 Description	<ul> <li>1)基本的な語彙や表現の学習</li> <li>2)ロールプレイ等による会話練習</li> <li>3)日本の企業文化や習慣についてのディスカッションなど</li> </ul>	<ol> <li>Learn basic words a</li> <li>Practice conversatic</li> <li>Discuss Japanese</li> </ol>	ons through rolepl	-
 テキスト Te>	│	customs. 評価	i方法 Grading	
		授業参加 Class partici	0	20%
聴く読む話す書く』		課題、宿題 Assignmen		50%
All-in-One Practical Listening, Reading, Sp	Exercises for To be announced in class	期末試験 Final examin		30%

				1		
授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1322	
Subject Category	Focused Japanese	e 800		Class Code	30-01322	
授業科目名	地域言語A(	日本語技能•読解-8)		単位数	1	
Subject Title		g Comprehension-8		Course Credit	1	
授業題目	超級クリティナ	コル・リーディング 812				
Title	Critical Reading 81	2				
開講日/開講時						
Day(s) & Period(s)	(金)曜日 (2)時限 	Fridays 2 nd period				
担当講師名	<b>土油</b> (04-14)					
Instructor(s)	大津(Otsu)					
	文章を批判的に読∂	み、理解を深めるための力をつける。	To master the skills	to critically rea	d texts and to	
			enhance comprehension	on.		
目標						
日标 Objectives						
Objectives						
	さまざまなタイプの2	文章に触れ、じっくり考えながら文章を読	In this class, students	will experience	texts of various	
	む練習をする。また	む練習をする。また、読んだ内容に関して、グループディスカ		kinds, and practice critically reading them. Also, they		
   授業内容	ッションやプレゼンテーション等を行う。		will do in-class activities such as group discussions and			
Description			presentations related to	o the topics of the	e texts.	
Description						
テキスト Textbook(s) 参考書 Suppler		参考書 Supplementary Materials	評価	ī方法 Grading		
クラス内で指示する。		クラス内で指示する。	授業参加度 Class part	icipation	40%	
To be announced in c	lass	To be announced in class	課題•宿題 Assignmen	ts	40%	
			期末試験 Final examir	nation	20%	

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1338
Subject Category	Focused Japanese	9		Class Code	
授業科目名	地域言語 A(I	日本語技能•文章表現-8)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Writing-	•			1
授業題目	超級アカデミッ	ックライティング 814			
Title	Academic Writing	814			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(月)曜日(2)時限	Mondays 2 nd period			
担当講師名 Instructor(s)	福村(Fukumura)				
目標 Objectives		本語超上級者を対象とし、学術的な文書や論文を書く能 を身につけることを目標とする。 To acquire competence in writing academic rep and papers. This course is designed for students with u advanced Japanese ability.			
授業内容 Description	まな規則(引用、要 ーマを選んで段階的 いて、クラスでディス	Fストを用いて、論文の書き方や論文を書く上でのさまざ は規則(引用、要約等)を学習する。自分の興味があるテ を選んで段階的に論文を作成し、論文作成の過程にお て、クラスでディスカッションしながら考察を深める。その上 論文を繰り返し書き直して仕上げる。 By using texts, the course teaches students the ru writing academic papers and thesis (quo summary, etc.). Students will write an academic on a topic of their choice. They will deepen knowledge on academic writing through discussions. They will revise their writing and cor their papers.			esis (quotation, academic paper ill deepen their through class
テキスト Tex	tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	ī方法 Grading	
浜田麻理•平尾得子•日	由井紀久子『大学生	適宜指示する。	授業参加 Class partici	pation	20%
と留学生のための論文	ワークブック』(くろし	To be announced in class	授業中の課題、宿題	Activities in cla	ass and 30%
お出版〉			assignments		
			最終論文と口頭発表	Final writing (ad	cademic 50%
			paper, etc) and oral pre	0 (	

-67-

授業種別	技能・トピック			科目コード	20.04240
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1346
授業科目名	地域言語A()	日本語技能•口頭表現-8)		単位数	4
Subject Title	Japanese: Oral Co			Course Credit	1
授業題目	超級コミュニク	アーション 815			
Title	Oral Communication	on 815			
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(火)曜日(2)時限	Tuesdays 2 nd period			
担当講師名 Instructor(s)	前田(Maeda)				
目標 Objectives	表ができる。 ・聞き手に配慮しな7 きる。 【対話】 ・どんな場面や議論	高いテーマについて、研究発表や調査発 がら、流暢に説明・論述し、質疑応答がで でも、流暢に会話を続けることができる。 -アンスを正確に伝えることができ、慣用 を駆使できる。	<ul> <li>[Monologue]</li> <li>To be able to give presentations on your research with highly specialized or topical themes.</li> <li>To be able to give explanations or statements fluently to questions, using adequate expressions and vocabulary while considering listeners.</li> <li>[Dialogue]</li> <li>To be able to continue a conversation while speaking fluently on every topic in every situation.</li> <li>To be able to convey detailed nuances of words and use idioms and colloquial expressions.</li> </ul>		
授業内容 Description	ppt を用いて行う(3) ・ディスカッション・ラ	ディベート・ドラマなど様々なジャンルのト それぞれにあったスピーチスタイルや表	<ul> <li>use idioms and colloquial expressions.</li> <li>Students will give a study or survey presentations or a specific subject related to their field of interest or or topical themes by PPT (for approximately 30 min).</li> <li>Learn to use Japanese fluently and appropriately through discussion, debate, drama, and so on.</li> </ul>		
テキスト Tex	(tbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価	i方法 Grading	
プリント使用 Materials given in clas	s	適宜指示する。 To be announced in class	授業参加 Class partici 課題、宿題 Assignmen 発表 • ディスカッション discussions	ts	30% 20% and 50%

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1330
授業科目名		日本語技能•聴解-8)		単位数	
Subject Title		g Comprehension -8		Course Credit	1
授業題目	超級ドラマ・ド	キュメンタリー 817			
Title	Dramas and Docur	mentaries (Listening Comprehension) 8	17		
開講日/開講時		Wednesdays 2 nd pariod			
Day(s) & Period(s)	(小)唯口 (2)时限	Wednesdays 2 nd period			
担当講師名	由村則子(Nakamu	v村則子(Nakamura Noriko)			
Instructor(s)					
	日本での学習・研究	8生活を円滑にすすめていくための総合	To acquire comprehen	sive listening	competence for
目標	的日本語聴解力を獲	隻得する。	studies and researches in Japan		
Objectives					
			Listening and under	tending a w	ide veriety of
		メンタリー、映画などを教材とし、専門用 言など、多様な語彙や表現形式を学び、	Listening and unders vocabulary and express	0	2
授業内容	内容を聞き取り、理		slang, and dialects th		
Description	内谷を闻ら取り、生	件 9 の可小木で 11 ノ。	documentaries and films	0	ig iv urainas,
Description				5.	
テキスト Te:	xtbook(s)	参考書 Supplementary Materials	評価フ	方法 Grading	
			参加度 Class participation	on	50%
			期末試験 Final examina	tion	50%

授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1348
授業科目名	· · · · ·	日本語技能・ビジネス日本語	-2)	単位数	
Subject Title	Japanese: Busines		-/	Course Credit	1
授業題目	超級ビジネス	日本語 818			
Title	Business Japanes	e 818			
開講日/開講時	(木)曜日 (3)時限	Thursdays 3 rd period			
Day(s) & Period(s)					
担当講師名 Instructor(s)	大木(Ooki)				
目標 Objectives		を対象に、日本企業へ就職するまでの流 そのビジネス場面でとまどわないよう、言 ^全 ぶ。			
授業内容 Description	定し、それぞれの場 る。履歴書、面接、 習も行う。また、日2	や会社で働く上でよく遭遇する場面を設 面での対応の仕方や言葉遣いを学習す 電話対応、名刺交換などの実戦的な学 は人と外国人が同じ職場にいる場合に起 「会する場面」を想定し、ディスカッション イズも予定。	Students will learn how to deal with real-life situations that people encounter while job-hunting or working in Japan, and learn necessary vocabulary and phrases. They will		
テキスト Textbook(s) 参考書 Supplementary Materials			i方法 Grading		
プリント教材 Handouts	x-7	クラス内で適宜指示 To be announced in class	積極的な授業参加 Clas 授業中のクイズ Quizze 宿題•課題 Assignment 期末試験 Final examin	s participation s in class s	20% 30% 20% 30%

-70-

[				[	
授業種別	技能・トピック	別日本語		科目コード	30-S1353
Subject Category	Focused Japanese	)		Class Code	30-01333
授業科目名	地域言語 A(I	日本語技能•漢字-1)		単位数	1
Subject Title	Japanese: Kanji -1			Course Credit	I
授業題目	初中級漢字。	901			
Title	Kanji 901				
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(月)曜日 (3)時限 Mondays 3 rd period				
担当講師名 Instructor(s)	花薗(Hanazono)				
目標		4 レベルの基本的な漢字、約 300 字と	To study 300 basic le	-	r JLPT level N4
Objectives	漢字の学習法を学え	٥٠ _°	and Methods of Studyi	ng Kanji.	
	授業では毎回小テストをおこない、字形のチェックと練習問 題を解き、解説します。 します。 したてのようにののチェックと練習問 したてのののでは、ののののでは、のののののでは、のののののでは、のののののでは、のののののでは、ののののののでは、のののののでは、のののののでは、ののののののでは、ののののののでは、のののののののでは、のののののののの		tudents will do		
授業内容 Description	<ul> <li>注1:4/3(月)11:00 からレベル分けテストを行います。</li> <li>継続の学生で新しく漢字の授業を受ける人は<u>必ず</u>テストを受けてください。</li> <li>教室は1階の掲示板を見てください。</li> <li>注2:2016秋学期に901を修了した学生は902へ進級となります。</li> <li>レベル分けテストを受ける必要はありません。</li> </ul>		<ul> <li>Note 1: April.3 (Mon.) 11:00- placement test</li> <li>Students who are taking a Kanji course for the first time are required to take the test.</li> <li>Please check the bulletin board on the first floor for the site of the test.</li> <li>Note 2: Students who completed 901 in the fall quarter of 2016 may proceed to 902 without taking the placement test.</li> </ul>		
テキスト Textbook(s)		参考書 Supplementary Materials	評価	評価方法 Grading	
アークアカデミー編『漢	字マスターN4』三修	授業で紹介する。	試験・授業中の態度・ク∕	イズを総合的に判	断する。
社 (1/2 m): Manatan N/4" (Arth Anna da mur		To be presented in class.	Grades will be comp	e comprehensively decided based or	
"Kanji Master N4" (Ark Academy; Sanshu-Sha)			examination, class part	icipation and qui	zzes.

-71-

授業種別	技能・トピック	別日木諲		科目コード	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1354
	地域言語 A(日本語技能•漢字-2)			単位数	
Subject Title	Japanese: Kanji -2			Course Credit	1
	中級漢字 902a/ 902b				<u> </u>
Title	Kanji 902a/ 902b				
開講日/開講時	•				
Day(s) & Period(s)	902a/ 902b (月)曜 	902a/ 902b (月)曜日 (3)時限 Mondays 3 rd period			
Instructor(s)	902a:内海(Utsumi	)、 902D: 晖 (Kan)			
	日本語能力試験 N3 L	レベルの漢字の運用力をつける。	To master Kanji for the	e first half of JLP	T level N3
目標	☆ 学習する漢字を依	<b>吏ったことばの意味・読み方がわかり、その漢</b>	To be able to read and understand the meaning of		
Objectives	字が書ける。		words using newly learned Kanji and to be able to write		
	the Kanji				
	<ul> <li>テキストの予習を前提とする。</li> </ul>		Preparation of textbook before class		
	<ul> <li>● 授業では毎回小テストを行い、漢字の定着をはかる。</li> </ul>		<ul> <li>Quizzes in each class to master Kanji</li> <li>Text books will be instructed in class</li> </ul>		
	<b>注1</b> :4/3(月)11:00 から <u>レベル分けテスト</u> を行います。 継続の学生で初めて漢字の授業を受ける人は <u>必ず</u> テストを 受けてください。 教室は1階の掲示板を見てください。		Note 1: April.3 (Mon.) 11:00- placement test		
授業内容			Students who are taking a Kanji course for the first time are required to take the test. Please check the bulletin board on the first floor for the site of the test. <b>Note 2:</b> Students who completed 901 in the fall		
Description					
	<b>注2</b> :2016 秋学期に 901 を修了した学生は 902 へ進級となりま す。レベル分けテストを受ける必要はありません。				
			quarter of 2016 may proceed to 902 without taking the placement test.		
テキスト Textbook(s)		参考書 Supplementary Materials		est 評価方法 Grading	
		授業で紹介する。		トをもとに総合的に判断する。	
		To be announced in class		ades will be comprehensively decided based of	
"Kanji Master N3" (Ark Academy;			exams, class participat		
Sanshu-Sha)				<b></b>	
- /			1		

-72-

授業種別	技能・トピック			科目コード	20 04255
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-S1355
授業科目名	地域言語 A(日本語技能•漢字-3)			単位数	1
Subject Title	Japanese: Kanji -3				1
授業題目	中上級漢字 9	中上級漢字 903a/ 903b			
Title	Kanji 903a/ 903b				
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	903a/ 903b (月)曜日 (3)時限 Mondays 3 rd period				
担当講師名					
Instructor(s)	903a:金子(Kaneko	o)、903b:福村(Fukumura)			
目標		2 レベルの漢字の運用力をつけることを	To master Kanji of JLP	T level N2	
Objectives	目標とする。				
授業内容 Description	<ul> <li>テキストの予習を前提とし、授業では毎回小テストを行い、漢字の定着をはかる。</li> <li>テキストは授業中に指示する。</li> <li>アキストは授業中に指示する。</li> <li>アキストは授業中に指示する。</li> <li>注1:4/3(月)11:00 からレベル分けテストを行います。 継続の学生で初めて漢字の授業を受ける人は必ずテストを受ける人は必ずテストを受けてください。 教室は1階の掲示板を見てください。</li> <li>注2:2016 秋学期に 902 を修了した学生は 903 へ進級となります。レベル分けテストを受ける必要はありません。</li> <li>アロベル分けテストを受ける必要はありません。</li> <li>Preparation of textbook before class</li> <li>Quizzes in each class to master Kanji</li> <li>Text books will be instructed in class</li> <li>Note 1: April.3 (Mon.) 11:00- placement test</li> <li>Students who are taking a Kanji course for the first are required to take the test.</li> <li>Please check the bulletin board on the first floor is site of the test.</li> <li>Note 2: Students who completed 902 in the quarter of 2016 may proceed to 903 without taki placement test.</li> </ul>			for the first time first floor for the 902 in the fall	
テキスト Textbook(s)		参考書 Supplementary Materials		評価方法 Grading	
アークアカデミー編著『漢字マスターN2』		授業で紹介する。	授業参加・試験を総合的	授業参加・試験を総合的に判断する。	
(三修社)		To be announced in class	Grades will be comprehensively decided based		ided based on
"Kanji Master N2" (Ark Academy;			exams and class parti	cipation.	
Sanshu-Sha)					

授業種別	技能・トピック別日本語			科目コード	30-S1356	
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	30-51356	
授業科目名	地域言語 A(日本語技能•漢字-4)			単位数	4	
Subject Title	Japanese: Kanji -4				1	
授業題目	上級漢字 904					
Title	Kanji 904					
開講日/開講時						
Day(s) & Period(s)	(月)唯日 (3) 時限 	(月)曜日 (3)時限 Mondays 3 rd period				
担当講師名	「 「 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 ( 」」 () ) 」 」 」 () ) 」 () ) 」 () ) ) () ) ) () ) ) )					
Instructor(s)	福島(Fukushima)					
目標	日本語能力試験 N	1 レベルの漢字の運用力をつけることを	To master Kanji of JLF	PT level N1		
Objectives	目標とする。					
授業内容 Description	定着をはかる。正しい 例文を通して学習する。 <b>注1</b> :4/3(月)11:00か 継続の学生で初 受けてください。 教室は1階の掲 <b>注2</b> :2016 秋学期に	<ul> <li>Preparation of textbook before class</li> <li>Quizzes in each class to master Kanji</li> <li>Quizzes in each class to master Kanji</li> <li>Learning how to write and read Kanji, as well as reading sample sentences to study how to use the Kanji in words</li> <li>Note 1: April.3 (Mon.) 11:00- placement test</li> <li>Students who are taking a Kanji course for the first time are required to take the test.</li> <li>Please check the bulletin board on the first floor for the site of the test.</li> <li>Note 2: Students who completed 903 in the fall quarter of 2016 may proceed to 904 without taking the placement test.</li> </ul>				
テキスト Textbook(s)		参考書 Supplementary Materials	評価	評価方法 Grading		
アークアカデミー編著『漢字マスターN1』		授業で紹介する。	授業参加 Class particip	oation	30%	
(三修社)		To be announced in class	授業中のクイズ Quizze	S	10%	
"Kanji Master N1" (Ark Academy; Sanshu-Sha)			中間•期末試験 Mid and	d final examinatio	ons 60%	

-74-

				<b>ZID</b> · · ·	
授業種別	│技能・トピック別日本語			科目コード	30-S1357
Subject Category	Focused Japanese			Class Code	
授業科目名	地域言語 A(日本語技能•発音)			単位数	1
Subject Title	Japanese: Pronund	Japanese: Pronunciation			I
授業題目	発音 911				
Title	Japanese Pronunciation 911				
開講日/開講時 Day(s) & Period(s)	(水)曜日 (3)時限 Wednesdays 3 rd period				
担当講師名 Instructor(s)	中村則子(Nakamura Noriko)				
	聞きやすくわかりや ⁻	すい日本語の発音を身につける。	To master Japanese pronunciation		
目標	対象:500 以上の学生		For students who have completed level 500 or possess		
			equivalent Japanese skills		
Objectives					
	日本語のリズム、ポ	ーズ、イントネーション、アクセントなどに	Studying the rhythm, pause, intonation, and accents,		
授業内容	ついての知識を実践	ものに学ぶ。	etc. of Japanese		
Description					
テキスト Textbook(s)		参考書 Supplementary Materials	評価	評価方法 Grading	
戸田貴子著『コミュニケーションのための日			平常点、課題提出、発表を総合的に評価する。		する。
本語発音レッスン』		To be announced in class	Grades will be comprehensively decided based		ided based on
(スリーエーネットワーク)			class activities, assignn	nents and prese	ntations.
"Japanese Pronunciation Lessons for					
Communication" by Toda Takako (3A					
Network)					